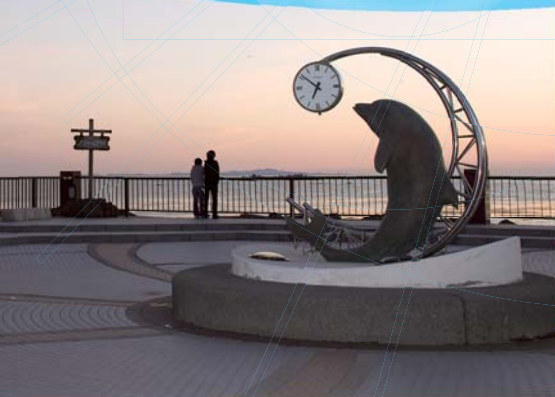


2023-2024年度
ライオンズクラブ国際協会
331-B地区



第70回 地区年次大会

2024年4月20日(土)





ライオンズクラブ国際協会

331-B 地区

第70回

地区年次大会 稚内

ガバナー
スローガン

環境保護は
子孫に対する奉仕となる

2024年4月20日(土)

稚内キャビネット・ホストクラブ

稚内ライオンズクラブ

枝幸オホーツクライオンズクラブ

幌延ライオンズクラブ

歌登ライオンズクラブ

猿払ライオンズクラブ

稚内北斗ライオンズクラブ



LIONS CLUBS INTERNATIONAL
DISTRICT 331-B

2023-2024年度 ライオンズクラブ国際協会 331-B地区
稚内キャビネット

国際会長 L. パティ・ヒル

国際テーマ

【We Serve (われわれは奉仕する)】

国際会長メッセージ

【Changing The World (世界を変える)】

地区ガバナー L. 藤原 回 向

地区ガバナースローガン

【環境保護は子孫に対する奉仕となる】

地区ガバナーモットー

【明るい未来を信じて We Serve !】

稚内キャビネットピンバッチ コンセプト



ガバナースローガンにもある様に環境保護という観点から美しい自然と環境を大切にするというコンセプトのもと、国立公園であり自然豊かな『利尻富士』と稚内の代表的な花である『はまなす』をピンバッチに用いています。



LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-B

2023-2024年度
ライオンズクラブ国際協会 331-B地区
第70回地区年次大会要綱

開催地：稚内市

開催日：2024年4月20日(土)

月日	時間	行事内容	開催場所	登録料
4月20日(土)	12:00~13:00	代議員登録受付	稚内総合文化センター 稚内市中央3丁目 TEL 0162-22-2727	L/LL 5,000円
	12:15~12:45	資格審査・議事運営 指名選挙・決議 正副委員長会議		
	13:00~13:20	代議員総会		
	13:30~14:10	代議員分科会		
	14:20~14:50	代議員再開総会		
	14:00~15:00	大会式典登録受付		
	15:10~17:00	大会式典		
	17:00~18:00	移動		
18:00~20:00	開宴	晩餐会	稚内市総合体育館 稚内市富士見4丁目 TEL 0162-28-1111	L/LL 15,000円

ライオンズクラブ国際協会 331-B地区 第70回地区年次大会 プログラム

◆日時 2024年4月20日(土)
◆受付 14:00~15:00
◆式典 15:10~17:00
◆場所 稚内総合文化センター
◆総合司会 L. 山本 慎吾
池田くるみ

進行次第

オープニング	南中ソーラン	南中ソーラン連	
1. 開会宣言・開会ゴング		大会長	L. 藤原 回 向
2. 国歌・ライオンズクラブの歌斉唱			
3. 物故会員追悼			
4. 来賓紹介			
5. 名誉顧問、元ガバナー並びに地区役員紹介			
6. 参加クラブ紹介			
7. 式辞・年次報告		大会長	L. 藤原 回 向
8. 歓迎挨拶		大会委員長	L. 岡谷 繁 勝
9. 祝辞		衆議院議員	武部 新 様
祝辞		北海道知事	鈴木 直 道 様
祝辞		稚内市長	工藤 広 様
10. 祝電披露			
11. 代議員総会決議事項発表		決議委員長	L. 柳 澤 豊
12. 前キャビネット三役へ感謝状贈呈		大会長	L. 藤原 回 向
13. 国際会長アワード		大会長	L. 藤原 回 向
14. LCIFアワード		大会長	L. 藤原 回 向
15. ガバナーズアワード		大会長	L. 藤原 回 向
16. 大会委員長アワード		大会委員長	L. 岡谷 繁 勝
17. 大会記念アクティビティ発表		大会幹事	L. 中野 修 吾
18. 大会記念アクティビティ贈呈		大会長	L. 藤原 回 向
19. 指名選挙委員会信任投票結果発表		指名選挙委員長	L. 岡田 清 一 向
20. 第二副地区ガバナーエレクト紹介		大会長	L. 藤原 回 向
21. 第二副地区ガバナーエレクト挨拶		第二副地区ガバナーエレクト	L.
22. 第一副地区ガバナーエレクト紹介		大会長	L. 藤原 回 向
23. 第一副地区ガバナーエレクト挨拶		第一副地区ガバナーエレクト	L.
24. 地区ガバナーエレクト入場			
25. 地区ガバナーエレクト紹介		大会長	L. 藤原 回 向
26. 地区ガバナーエレクト挨拶		地区ガバナーエレクト	L.
27. ガバナーズキー贈呈		大会長	L. 藤原 回 向
28. 次期地区年次大会開催地・LC発表		大会幹事	L. 中野 修 吾
29. 次期地区年次大会開催地・挨拶		北見市長	辻 直 孝 様
30. 次期地区年次大会・大会委員長挨拶		次期年次大会委員長	L. 岩崎 雅 人
31. ライオンズ・ローア		名誉顧問会議議長	L. 中谷 宣 巨
32. 閉会宣言・閉会ゴング		大会長	L. 藤原 回 向

■ご挨拶・祝辞		
・ご挨拶	地区ガバナー	L.藤原回向……………5
・歓迎の言葉	大会委員長	L.岡谷繁勝……………6
・祝辞	内閣総理大臣	岸田文雄様……………7
・祝辞	北海道知事	鈴木直道様……………8
・祝辞	稚内市長	工藤広様……………9
・祝辞	国際会長	L.パティ・ヒル……………10
・祝辞	元国際会長	L.山田實紘……………11
・祝辞	国際理事	L.鶴嶋浩二……………12
・祝辞	国際理事	L.濱野雅司……………13
・祝辞	国際理事	L.城阪勝喜……………14
・祝辞	331複合地区ガバナー協議会議長	L.松浦淳一……………15
・祝辞	LCIF国際理事	L.鈴木誓男……………16
■ご来賓ご芳名		……………17
■キャビネット組織表		……………18
■キャビネット構成員		……………20
■地区年次大会組織表		……………26
■地区年次大会役員		……………27
■ガバナー年次報告		……………29
■代議員総会プログラム		……………39
■代議員総会運営委員会構成		……………40
■決議委員会・分科会構成		……………41
■地区年次大会規則		……………43
■代議員総会運営議案		……………45
■第1分科会報告事項		……………48
・第1分科会代議員名簿		……………60
■第2分科会報告事項		……………61
・第2分科会代議員名簿		……………65
■第3分科会報告事項		……………66
・第3分科会代議員名簿		……………67
■国際会長アワード		……………68
■ガバナーズアワード		……………70
■地区年次大会委員長アワード		……………72
■地区年次大会記念アクティビティ		……………73
■次期地区ガバナー立候補者経歴紹介		……………75
■次期第一副ガバナー立候補者経歴紹介		……………76
■次期第二副ガバナー立候補者経歴紹介		……………77
■物故会員ご芳名		……………78
■参加者名簿		……………80



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会331-B地区ガバナー
第70回 地区年次大会長



L. 藤原 回 向

尊敬する来賓の皆様。そしてライオンズメンバーの皆様。

この素晴らしい機会にお集まり頂き、心より歓迎申し上げます。

私、ガバナーとしてこの第70回地区年次大会に参加できることを光栄に存じます。今日は私達のライオンズクラブの奉仕活動や成果を称えるとともに、未来への展望を共有しさらなる発展を期待する大会です。

ライオンズクラブは人道や地域社会に対する奉仕活動を行うことを通じて、人々の生活を向上させ、社会に貢献することを使命としています。私達は日々困難に直面する人々や地域社会の支援を行い、愛と奉仕の精神を具体的な行動に変えています。その結果、多くの方々の笑顔と希望に満ちた生活を実現することができています。この大きな成果は皆様方のご協力やご支援があって、なし得たものであり心から感謝しております。

また、私達の活動はただ地域社会に留まらず、国際的な視野も持って展開しています。地球上で起こる課題にも目を向け国境を超えた連携や支援を行っています。私達は世界中の人々に友情と希望をもたらすために努力を重ね続けています。

本日の大会では、過去の活動や功績に感謝を捧げると共に、未来へ向けての新たな展望を共有したいと考えています。私達の使命は、より多くの人々に支援の手を差し伸べ、友情と奉仕の精神を広めることです。新たな挑戦に取り組むことで、私達の存在意義を更に高めていくことが重要です。

最後になりましたが、本日の大会が皆様にとって有意義なものとなるよう心から願っています。皆様とともに、地域社会と国際社会（人道）に貢献し、友情と奉仕の精神を体現していきましょう。力を合わせ前進していきましょう。

有難うございます。



歓迎の言葉

歓迎の言葉

ライオンズクラブ国際協会331-B地区
第70回 地区年次大会委員長



L.岡谷 繁 勝

稚内は「平和と自由を守る」ため、国際交流を推進する「平和な国境の街」であります。秀峰利尻富士を望む「利尻礼文サロベツ国立公園」のある「日本のてっぺん・風の街」へ、ようこそいらっしゃいました。心よりご歓迎を申し上げます。

私たちは、藤原回向ガバナーのスローガン「環境保護は子孫に対する奉仕となる」を掲げ、この一年、ライオンズクラブの原点を見つめ直し活動してまいりました。この間、331-B地区の仲間をはじめ、各クラブのメンバー並びにご家族の皆様には、大変なご支援とご協力をいただき、敬意と感謝を申し上げます。

我が街は、戦後樺太からの引き揚げに加えて遠洋漁業を中心に人口が増加し、昭和24年市政を施行、昭和39年に一時は6万人にも及ぶ道北中心都市に発展してまいりました。

しかし、経済水域200海里時代の到来により、水産業をはじめ街全体は大きな打撃を受けましたが、幸いにして三方海に恵まれたこの地域は「ホタテ・カニ・たこ・こんぶ・ナマコ等」の水揚げにより、現在200億円を超える産業であり、漁業は大きな財産であります。酪農業においても、乳製品はもとより「宗谷黒牛」は、我が街の誇れるものになっております。水産加工品・農畜産品は、稚内ブランド品として観光産業を通じて大切に育てられております。このことは、近未来へのすべての地域に通じる課題であり、目標であると思います。

今後とも、各地区との「友情と連帯」の下「ライオンの役割・奉仕の精神」を、この70回大会で誓い合い発展させましょう。

祝 辞

LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-B



祝 辞

内閣総理大臣

岸田文雄



本日、ライオンズクラブ国際協会全国8複合地区並びに35準地区第70回年次大会が多くのメンバーの皆さまのご参加を得て、盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

本年は、元日に令和六年能登半島地震が発生しました。改めて、亡くなられた全ての方々のご冥福を心からお祈りします。政府一丸となって、道路や水道などのインフラ復旧に全力を挙げるとともに、地域を支える農林水産業、伝統産業、観光業の支援など、被災地に寄り添って、生活となりわいを再建していきます。

こうした震災対応においては、ライオンズクラブのメンバーの皆様からも暖かいご支援をいただきました。発災直後から、各地で募金活動を行い、支援物資を届けていただきました。また、炊き出しなどのボランティア活動にも積極的に携わっていただきました。まさに、“We Serve”「我々は奉仕する」という、皆様の理念を、力強く示していただきました。暖かいご支援・ご協力に改めて感謝申し上げます。

岸田政権は、本年を「これまでの積み上げを形に」し、国民の皆さんに「成果を実感していただく年」とするため、何よりも経済に重点を置いています。今年、物価高を上回る所得を実現し、「賃金が上がることが当たり前だ」という、前向きな意識を社会全体に定着させていくため、政策を総動員しています。また、こども・子育て政策においても、児童手当の抜本的拡充、高等教育の負担軽減、保育所の76年ぶりの配置改善など、具体的な政策を実施し、国民の皆様の実感としてお届けしていきます。

国民の皆さんの実感を積み重ね、経済や社会の意識を変えていくためには、単に政策を作るだけではなく、機運を高める取組を車の両輪として行っていかなければなりません。そのためには、国際的な広がりがあり、かつ地域に根差したライオンズクラブの皆様とも連携して、共に挑戦していかなければなりません。引き続きのご協力をお願い申し上げます。

結びに、ライオンズクラブ各地区の益々のご発展、各クラブのメンバーの皆様のご多幸とご健勝を祈念申し上げ、私のご挨拶とさせていただきます。



祝 辞

祝 辞

北海道知事

鈴木直道



ライオンズクラブ国際協会331-B地区第70回地区年次大会が、稚内市において開催されますことを心からお喜び申し上げます。

藤原ガバナーをはじめ、会員の皆様におかれましては、日頃から、植樹などの環境保全活動をはじめ、献血や人道支援の取組への協力など、社会に根ざした幅広い奉仕活動を通じて、地域の発展に多大なるご尽力をいただいておりますことに、深く敬意を表します。

人口減少・少子高齢化の進行により、地域の暮らしや経済を支える担い手の不足が深刻化するとともに、物価高騰の影響が長期化し、一人ひとりが豊かで安心して住み続けられる地域をつくっていくことが一層重要となる中、皆様の思いやりの心に満ちた奉仕活動が、地域を支える力として、ますます大きな役割を果たしていくものと考えており、会員の皆様のひたむきな活動を大変心強く感じております。

道といたしましては、北海道の持続的な発展に向けて、地域と世界という二つの視点に立ち、取組を進めてまいります。地域を支える多様な人材の確保をはじめ、社会全体で子育てを支える「子ども応援社会」の実現に向けた取組など、誰もが暮らしやすい生活環境づくりに取り組むとともに、新たな産業や人材、投資を呼び込み、本道の魅力を世界に発信してまいりますので、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会331-B地区の皆様におかれましては、本大会を契機として、会員相互の絆をさらに深められ、これまで培ってこられた貴い奉仕の精神や人と人とのつながりを大切に、「We Serve」の基本理念のもと、一層ご活躍されることをご期待申し上げます。

結びに、本大会のご盛会と会員の皆様のますますのご健勝を心から祈念申し上げ、お祝いのことばといたします。

祝 辞

LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-B



祝 辞

稚 内 市 長

工 藤 広



この度、「ライオンズクラブ国際協会331-B地区第70回地区年次大会」が、ここ稚内市で盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

ライオンズクラブの皆様におかれましては、それぞれの地域に根差しながら、積極的に環境問題や福祉などの奉仕活動にご尽力されておりますこと、あらためて敬意を表します。

これらの奉仕活動は、その地域だけではなく、国際社会の中でも共通した取組みの一環として、世界中に発信されていることに深く感銘しているところであり、引き続き、地域あるいは世界でご活躍されることをご期待申し上げます。

さて、令和6年の新年早々、能登半島地震の発生により、多くの被害が確認され、その深刻な状況が報道される度に心痛な気持ちになりますが、全国各地のライオンズクラブなどのボランティアの皆様が被災地へ赴き、活躍されている姿を拝見いたしますと、地方自治体として出来る対応のほか、関係する多くの団体の支援により、被災地を支えているものとあらためて再確認したところであります。

昨今の経済情勢においては、コロナ禍により長らく冷え込んでおりましたが、国内旅行や訪日外国人観光客の回復などにより、徐々に経済が上向きになるなど、良い一年になるものと期待を寄せているところであります。

しかし、各業界による慢性的な人手不足や燃料や資材の価格高騰のほか、賃上げに必要な価格転嫁など、社会全体の諸課題が多いのが現状であります。これらの課題の克服に向かって、AI技術を活用した業務運用の見直しや、外国人労働者の受入れに伴う共生社会の実現など、様々な取り組みが各地で展開されており、本市としても優良事例などを積極的に取り入れながら、この地域の持続的な発展を進めてまいりたいと考えております。

結びに、本大会の開催にあたり、ご尽力された関係者の皆様に敬意を表すとともに、ご参会の皆様の一層のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、私からの歓迎の挨拶といたします。



祝 辞

祝 辞

国 際 会 長

Dr. Patti Hill パティ・ヒル



331-B地区ガバナー及び会員の皆様

この度は、ライオンズ・インターナショナル331-B地区年次大会へご出席いただき、誠にありがとうございます。

ライオンズが地区内で協力することで、素晴らしいことが起こります。仲間との関係を深め、これまでの成果を喜びましょう。お互いから学び合い、ライオンとして再び自分自身に活力を与えましょう。新たなゴールと新しい奉仕の方法を確認することで、目的意識を改め、これから立ち向かうべき困難に注力することができるようになります。

年次大会は、ライオンとしての個人の目標をじっくりと考える良い機会でもあります。なぜライオンになったのか、何のために毎年活動をしているのか、思い出すための絶好の機会です。

ライオンとして、私たちは多くのことを成し遂げてきましたが、まだまだやるべきことは山積みです。今大会への参加自体が、皆さんの奉仕に対する責任感と、地域へ貢献したいと願う強い信念を表しています。「世界を変える」ことは私たち一人ひとりから始まり、皆が力を合わせることで世界をよりよい場所にすることができることを、皆さんは理解されています。

皆様の地域と世界のための活動と努力の成功をお祈りいたします。

ともに奉仕を

祝 辞

LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-B



祝 辞

第99代ライオンズクラブ国際会長
LCIF理事

L. 山田 實純



地区年次大会にお集まりの皆様へ

早春の候、貴地区の年次大会が開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

2024年1月1日に能登半島を中心に発生した地震は、日を追うごとに悲惨な様相を濃くし、この文章を書いている現在、まだ数万人が苦しい避難生活を過ごしておられ、コミュニティの復興には大変長い月日を要するだろうと思われます。支援の内容はあり方には様々な思いがあるでしょうが、私たちはライオンズクラブの一員として、自らの財団であるLCIFに寄付をすることで組織の力を最大限に発揮するため協力していただきたいと願っております。多くの方々がこの呼びかけに答えてくださったことにまず感謝を申し上げたいと思います。

今年度はまた、「ミッション1.5」ということで4年間にわたり会員拡大に一丸となって取り組む初年度にあたります。日本においては、多くの地区が年々クラブと会員を減らしつつあります。ここ数年、一つも新クラブができていない、という地区も少なくありません。

もちろん、会員が増えればいいってもんじゃない、というご意見はあるでしょう。私自身、ライオンズクラブ会員としての誇りをもてないようなクラブでは数だけ増えても仕方がないと思います。ですが、その言葉を言い訳に、会員を増やし新クラブを結成する努力をしてこなかったクラブや地区はないでしょうか？そうであれば、ぜひこれを機会ととらえ取り組んでみていただきたいと切に願います。

パティ・ヒル国際会長は「世界を変える－Changing the World」を今年のメッセージにしていますが、世界を変えるには、まず自分が変わる、自分の身の回りを変えることが必要です。

会員が入らない、入ってもやめてしまう、その原因がわかっていながら、その原因を取り除く努力をしなかったのではないのでしょうか？少し変えてみることで大きく道が開けることもあります。この「ミッション1.5」を前向きにとらえ、新しい仲間を迎える喜びを多くの皆様と共有していただきたいと思います。

社会も、ライオンズも、大きな変化がある今日ですが、そんな中で地区年次大会は、一年を総括し、地区組織の今後を考える地区最大の行事であり意思決定の場でもあります。有意義な、そして楽しい大会となることを祈念いたしますとともに、ご参加の皆様のご多幸をお祈り申し上げます。



祝 辞

祝 辞

国 際 理 事

L. 鶴 嶋 浩 二



地区年次大会にお集まりの皆様

この記念すべき第70回地区年次大会が開催されますことを心からお喜び申し上げます。地区年次大会は、私たちのクラブの活動の成果を共有し、学び合う貴重な機会です。また、この大会は地域社会への奉仕活動を通じて、私たちの使命を果たすための戦略を次年度へとつなげる貴重な場でもあります。

私たちのクラブは、ライオンズクラブ国際協会の価値観を胸に、人々の幸せと福祉を追求する活動に取り組んでいます。地域社会のニーズに応えるために、私たちは組織力と調和を持ったチームとして活動しています。

この年次大会は、私たちの活動の成果を振り返るだけでなく、新たな目標を設定する重要な場でもあり、他のクラブとの交流を深めることで、さらなる成長と発展を図ることができる場となります。

私たちのクラブ活動は、地域社会に対する貢献という目標を達成するために、常に新たな挑戦を続けています。協会は今期より、これまで以上に多くの人達に私たちの奉仕を届けるため、2027年7月1日までミッション1.5に取り組みはじめております。互いに学び、刺激し合い、地域社会の増え続けるニーズに対応するため、ミッション1.5の目的の1つである新クラブを作りましょう。

最後になりますが、地区年次大会成功のため、尽力いただいたすべての関係者に感謝の気持ちを伝えたいと思います。皆様のご努力によって、この大会は成功裡に開催されることでしょう。

地区年次大会の成功と、私たちのクラブの一層の発展を祈念しています。ライオンズクラブ国際協会の一員として、皆様とともに地域社会に尽力する光栄を感じております。

祝 辞

LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-B



祝 辞

国 際 理 事

L. 濱野雅司



本日、ここに第70回地区年次大会が盛大に開催されますことを心より嬉しく思います。また、キャビネットや大会委員会をはじめ多くの方々が、クラブやメンバーの皆様にとって素晴らしい大会になるためにご尽力されたことに、心から感謝の意を表します。本当にお疲れ様でした。

年次大会はその年の地区ガバナーの集大成の場であり、一年間の成果を確認し、今後の運営についての意見交換と決議を行い、躍進を誓い合う、地区として最も重要な場でもあります。また、多くのメンバーが集まり、友情を深め、達成を喜び合い、互いに学び、新たな英気を養う機会でもあります。

今期、ライオンズクラブは日本に誕生して70年目を迎え、これまでに青少年健全育成、視力障害者支援、献血活動、薬物乱用防止活動など、多岐にわたる奉仕活動を通じて、「We Serve」をモットーとし、幅広く地域社会に貢献してまいりました。また、再び見舞われた大震災の被災地域への支援においても、多大なる貢献をしています。皆様が多彩な活動で地域を支え、子どもたちの成長を支えていただいておりますことに、心から敬意と感謝を申し上げます。

皆様の奉仕活動は、ライオンズの命とも言えるものです。パティ・ヒル国際会長は「Changing the World：世界を変える」というメッセージを発信しています。私たち一人ひとりが小さな奉仕を行うたびに、地域社会への影響が生まれ、愛情と思いやりの結集によって、世界を変えることができます。世界のニーズは増え続け変化し続ける中、ライオンズが人々の暮らしと地域社会を一つずつ変えながら世界中に広がれば、大きな変化が生まれます。

災害や困難、不安定な国際情勢の荒波の中であって、私たちは多くの課題に立ち向かい、100年を超える奉仕の歴史を受け継ぎながら、これからも地域社会を照らす「希望の光」となり、子どもたちの健やかな成長の道標にならなければなりません。どうか今後も皆様の素晴らしい活動で、ライオンズの奉仕の輪を広げ、地域社会のために力を結集して、世界をより輝かしいものにするようお願い申し上げます。

この年次大会を通じて、地区の結束がますます高まり、各クラブが更なる飛躍を遂げられますことと、本日お集まりの皆様がご健康でご活躍されますことを心より祈念申し上げて、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝 辞

祝 辞

国 際 理 事

L. 城 阪 勝 喜



本日、ライオンズクラブ国際協会331-B地区第70回年次大会が多くの皆さんの参加を得て盛大に開催されますことに、心よりお慶び申し上げます。

年明けから地震災害と飛行機事故が重なり大変なことになりました。1月1日に発生した石川県・能登半島地震、2日の日航機と海上保安庁の航空機の衝突事故、一日も早い復興復帰を心よりお祈りいたします。

このように波乱の幕開けとなりましたが、辰年は幸運と繁栄を呼ぶ年です。創造性と情熱を解き放ち、勇気と自信を持って夢を追い求める年でもあります。ライオンズの皆さんが新たな夢に向かって踏み出した一歩が大きな花を咲かせることを願っています。今、日本は、明治維新や第二次世界大戦に匹敵する歴史の転換点を迎えています。日本がこの大きな時代のうねりを乗り越えていくためには、“We Serve”「我々は奉仕する」という理念を掲げて地域社会と世界の改善に取り組み続けるライオンズクラブの力が是非とも必要です。

国際協会（LCI）と国際財団（LCIF）を両輪とするライオンズ・インターナショナルは、LCIFによるキャンペーン100の成功を通して、奉仕を拡大する資金を獲得しました。次は国際協会が、皆さんからお預かりしたこの資金を活かす番です。Dr. パティ・ヒル国際会長は、意義ある奉仕活動に携わる会員を増やして世界にポジティブな変化をもたらすため、「チェンジング・ザ・ワールド（世界を変える）」のテーマのもと、今期新たに「ミッション1.5」を開始しました。これは、2027年7月1日までに全世界の会員数を150万人に拡大する取り組みです。会員数・LCIF寄付・奉仕活動と、あらゆる面で活躍を続けてきた日本のライオンズの皆さんには、是非とも「ミッション1.5」の先頭に立ち、世界のライオンズを牽引していただきたいと思っています。私自身も、世界をより良い場所へと変えていくため、この「ミッション1.5」の成功に全力を尽くす覚悟でいます。

結びに、貴地区の今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞

LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-B



祝 辞

331複合地区ガバナー協議会議長

L. 松 浦 淳 一



331-B地区第70回地区年次大会が日本最北端の稚内市において、盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

衝撃的な今年の幕開けとなった1月1日16時10分に発生した石川県能登地方を震源とし、最大震度7強を観測し、尊い命を失われた方は災害関連死を含めて240名を超え、住宅被害は5万件を超える大きな災害となりました。お亡くなりになった皆様はじめ被害を受けられた皆様に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。一般社団法人 日本ライオンズ アラート委員会でも、今までと違った地震災害であり、これからの災害者支援活動の在り方を示唆する事態となりました。

さて今年度331-B地区では、地区ガバナー L. 藤原回向『環境保護は子孫に対する奉仕となる』ガバナースローガンの基に活動をされてきました。今地球上で起こっている温暖化による異常気象、海面上昇等の危機感をいち早く感じ取り、様々な取り組みを行い、道東・道北地区の特徴を生かして、71クラブのリーダーとしてご活躍されたことに心より感謝申し上げます。

また、来年開催されるオセアルフォーラム2025札幌大会「WISH~LAT.43°N~ 共生と循環 未来の子どもたちのために」をテーマに開催予定であります。このように331複合地区全体として藤原ガバナーのスローガンの地球環境問題をオセアルフォーラムの場でも取り組んでまいります。さらに、昨年11月23日には日本で初めてのバーチャルクラブであります旭川バーチャルライオンズクラブ認証伝達式を実施され、貴地区のライオンズ意識の高さも示されました。

地区年次大会を契機に益々クラブの活性化に努められ、今日ご出席の皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げお祝いの言葉といたします。®



祝 辞

祝 辞

L C I F 理事

L. 鈴木 誓 男



貴地区年次大会が、本日盛大に開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

ご参加の皆様におかれましては、地区、リジョン、ゾーン、そしてクラブのリーダーとして一年間ライオンズの活動に邁進されましたことに、心より感謝申し上げます。

年次大会はメンバーの皆様が一堂に会し、活動を報告され、喜びを分かち合うと共に、次年度に引き継ぐ大切な場であります。ライオンズクラブが誕生して一世紀以上が経過しましたが、この機会を有意義なものとし、更なるライオニズムの高揚に取り組まれることを期待しております。

今期のパティ・ヒル国際会長は、「Changing the World：共に世界を変えよう」をスローガンとし、私たちが奉仕する人々の暮らしに変化をもたらし、それにより自分自身も変わったことに気づいていく、つまり一つの暮らし、一つの関係、一つの地域社会に小さな変化をもたらしていくことにより、世界が変わっていくと訴えています。

絶えず変化する地域社会のニーズに応え、これまで以上に多くの人に奉仕を届けられるよう共に進化していきましょう。そのためには、会員拡大が第一であります。

国際協会では「ミッション1.5」としてこれからの4年間で世界中の会員数を150万人にしようという取り組みを始めています。会員が増えれば奉仕活動の量が増える、そのことが正に会員の団結力、行動力、奉仕の力に結びつくことになるでしょう。クラブに新会員を招き入れ、フレッシュな視点と多様な会員が友情を育み、クラブを盛り上げることにも寄与することでしょう。

今、この瞬間も日本のみならず世界中のあらゆる地域でライオンズの援助が必要とされています。L C I Fは、こうした方々への支援の手を差し伸べています。

またL C I Fは、スペシャルオリンピックとのパートナーシップを更に拡大し支援しており、知的障害のある人たちの社会参加の推進に取り組んでいます。

L C I Fは必要な限り支援を続けて参ります。皆様にご理解を賜り、多くのご寄付をお願いいたします。

【あなたの寄付が命を救う】

終わりに、すべてのメンバーの皆様が地域のリーダーとしてライオニズムを大いに発揮され、益々活躍されることを祈念し、本日の祝辞とさせていただきます。



ご来賓・ご芳名

衆議院議員	武 部 新 様
北海道知事	鈴 木 直 道 様
稚内市長	工 藤 広 様
北見市長	辻 直 孝 様
稚内市教育長	佐 伯 達 也 様
北海道議会議員	吉 田 正 人 様
北海道議会議員	三 好 雅 様
稚内商工会議所会頭	中 田 伸 也 様
稚内ロータリークラブ会長	伊戸川 成 史 様
稚内南ロータリークラブ会長	高 橋 淳 一 様
国際ソロプチミスト稚内会長	小 林 陽 子 様
一般社団法人稚内青年会議所理事長	三 浦 悠 平 様
株式会社北海道新聞社稚内支局長	河 相 宏 史 様
株式会社宗谷新聞社社長	谷 口 衛 様
株式会社稚内プレス社社長	工 藤 充 様
株式会社エフエムわっかない社長	今 村 光 壹 様



2023-2024年度ライオンズクラブ国際協会 331-B地区キャビネット組織図



2023-2024年度ライオンズクラブ

国際会長
L.パティ・ヒル

【国際テーマ】We Serve (われわれは奉仕する)
【国際会長メッセージ】Changing The World(世界を変える)

元国際理事
L.安井 克之(旭川東)

前地区ガバナー
L.阿部 昭(士別)

地区名誉顧問会議議長
L.中谷 宣巨(釧路)
地区名誉顧問会議
第1R L.中谷 宣巨(釧路)
第2R L.佐藤 信雄(富良野)
第3R L.香川 俊雄(帯広中央)
第4R L.井ノ浦 義明(稚内北斗)
第5R L.若林 輝彦(美幌)

元ガバナー名誉顧問
L.安井 克之(旭川東)
L.山田 正昭(釧路ぬさまい)
L.山崎 博信(名寄中央)
L.奥山 壽雄(白滝)
L.阿部 昭(士別)

地区会計監査委員
L.伊東 隆志(北見)
L.澤田 礼二(歌登)
L.森山 憲治(稚内北斗)

長期計画リサーチ委員会
委員長 L.阿部 昭(士別)
副委員長 L.伊東 隆志(北見)
副委員長 L.大島 尚久(釧路みなど)
委員 L.喜多 武彦(士別)
委員 L.中野 修吾(稚内北斗)
委員 L.二宮 雄一(北見)
委員 L.木村 宏幸(釧路みなど)

地区大会委員会
委員長 L.岡谷 繁勝(稚内北斗)
副委員長 L.寺本 幸男(稚内北斗)
大会事務局長 L.藤田 隆明(稚内)
大会事務局長次長 L.石井 和雄(稚内北斗)

キャビネット(幹事・会計・運営委員)	
幹事(全般)	L.中野 修吾(稚内北斗)
会計(広報)	L.梅村 俊範(稚内北斗)
副会計(財務)	L.三上 聖二(稚内北斗)
運営委員長(副幹事)	L.蓑谷 克行(稚内北斗)
運営副委員長(副幹事)	L.石内 隆則(稚内北斗)
運営副委員長(副幹事)	L.佐藤 堅司(稚内北斗)
運営委員(副幹事)	L.鳥取 広志(稚内北斗)
"(副幹事)	L.柳浦 政春(稚内北斗)
"(副幹事)	L.加賀 浩一(稚内北斗)
"(副幹事)	L.永井 由美子(稚内北斗)
"(副幹事)	L.庄司 明弘(稚内北斗)

地区委員会	
会則委員長	L.本間 修三(稚内)
国際大会・国際協調委員長	L.村山 聡(名寄)
副委員長	L.明石 欽弥(名寄)
薬物乱用防止・献血献眼委員長	L.山森 清志(猿払)
副委員長	L.櫻井 信之(猿払)
レオ・青少年育成委員長	L.浅野 敬一(北見中央)
アラート副委員長	L.佐藤 豪一(帯広かしわ)
委員	L.清野 芳明(帯広平原)
Y C E委員長	L.小林 孝彦(羽幌)
副委員長	L.工藤 正幸(羽幌)
マーケティング・IT委員長	L.高田 政志(稚内)
副委員長	L.栃木 潤子(稚内)
委員	L.山田 庸徳(稚内北斗)
平和ポスターコンテスト委員長	L.石橋 美由亀(枝幸林ツツ)
スペシャルオリムピックス委員長	L.村山 聡(名寄)
副委員長	L.明石 欽弥(名寄)
副委員長	L.黒井 徹(名寄中央)

GMA(グローバル・メンバーシップ・アプローチ)	
地区ガバナー	L.藤原 回向
第一副地区ガバナー	L.阿部 昭
前地区ガバナー	L.阿部 昭
	キャビネット幹事

GMAワーキンググループコーディネーター	GETコーディネーター
	GET副コーディネーター

第1リジョン支援グループ	第2・4リジョン支援グループ
L.大津 幸三(釧路みなど)	L.岡田 清一(旭川クリスタル)
L.大森 一道(釧路みなど)	L.重綱 博美(旭川平和)

ZC(1R1Z)	L.成田 勝利	ZC(2R1Z)	L.松田 誠一
ZC(1R2Z)	L.杉本 隆英	ZC(2R2Z)	L.立崎 光儀
Z委員(1R1Z)	L.小野寺 一史	ZC(4R1Z)	L.萩谷 泰夫
Z委員(1R2Z)	L.青木 秀史	ZC(4R2Z)	L.喜多 武彦
		ZC(4R3Z)	L.徳田 晃一
		Z委員(2R1Z)	L.山田 智士
		Z委員(2R2Z)	L.加藤 祐一
		Z委員(4R1Z)	L.佐藤 光一
		Z委員(4R2Z)	L.太田 晃司
		Z委員(4R3Z)	L.森田 正志

2023-2024年度ライオンズクラブ国際協会 331-B地区キャビネット組織図



国際協会331-B地区キャビネット組織表

【2023-2024 ガバナースローガン】
環境保護は子孫に対する奉仕となる

地区ガバナー L. 藤原 回向 (稚内北斗)	第一副地区ガバナー L. 伊東 隆志 (北見)	第二副地区ガバナー L. 大島 尚久 (釧路みなど)
----------------------------------	-----------------------------------	--------------------------------------

		コーディネーター	副コーディネーター
G A T	地区 L C I F	L. 藤原 回向 (稚内北斗)	L. 伊東 隆志 (北見)
	地区 G L T	L. 広瀬 寛人 (富良野)	L. 佐藤 健治 (富良野)
	地区 G M T	L. 矢吹 定夫 (帯広平原)	L. 猫本 浩和 (帯広平原)
	地区 G S T	L. 岡田 清一 (旭川クリスタル)	L. 重綱 博美 (旭川平和)
	地区 S C P・F W T	L. 大津 幸三 (釧路みなど)	L. 大森 一道 (釧路みなど)
地区 G E T	L. 柳澤 豊 (留萌みなど)	L. 宮下 泰裕 (留萌みなど)	



GAT : Global Action Team (グローバル・アクション・チーム)

ゾーン・チェアパーソン		所 属 ク ラ ブ	数
1R	1Z L. 成田 勝利 (標茶)	釧路・白糠・標茶・釧路みなど・釧路湿原	5
	2Z L. 杉本 隆英 (釧路ぬさまい)	根室・羅臼・釧路ぬさまい・中標津・釧路ゆうやけ	5
2R	1Z L. 松田 誠一 (旭川大雪)	旭川・旭川大雪・旭川平和・当麻・愛別・東川・比布	7
	2Z L. 立崎 光儀 (上富良野)	旭川中央・富良野・旭川東・上富良野・旭川ナナカマド・旭川クリスタル・旭川パーチャル	7
3R	1Z L. 方川 一郎 (本別)	帯広・本別・十勝池田・音更・浦幌・豊頃・幕別・帯広かしの	8
	2Z L. 高橋 好志子 (帯広さくら)	帯広中央・新得・帯広平原・鹿追・上士幌・芽室・十勝清水・帯広鈴蘭・帯広さくら	9
4R	1Z L. 萩谷 泰夫 (遠別)	留萌・羽幌・留萌みなど・遠別・増毛	5
	2Z L. 喜多 武彦 (士別)	名寄・士別・美深・名寄中央	4
5R	3Z L. 徳田 晃一 (稚内北斗)	稚内・枝幸オホーツク・幌延・歌登・猿払・稚内北斗	6
	1Z L. 奥山 久美子 (白滝)	北見・置戸・遠軽・北見白樺・湧別・紋別オホーツク・白滝・佐呂間	8
2Z L. 佐藤 正明 (美幌)	網走・美幌・津別・北見中央・訓子府・網走桂・端野	7	

71

名 称	スポンサークラブ
帯広レオクラブ	帯広・帯広中央・帯広平原・帯広かしの
釧路レオクラブ	釧路・釧路みなど・釧路ぬさまい・中標津・釧路湿原・釧路ゆうやけ
オホーツクレオクラブ	北見中央・北見白樺・白滝・端野・遠軽・湧別・美幌・津別

地区マーケティング・YCE委員	
1R	L. 青木 秀史 (釧路ぬさまい)
2R	L. 広瀬 寛人 (富良野)
3R	L. 田邊 宏 (帯広平原)
4R	L. 遠藤 隆男 (名寄中央)
5R	L. 奥山 壽雄 (白滝)

ゾ ー ン 委 員	
第1R・第1Z	L. 小野寺 一史 (標茶)
第1R・第2Z	L. 青木 秀史 (釧路ぬさまい)
第2R・第1Z	L. 山田 智士 (旭川大雪)
第2R・第2Z	L. 加藤 祐一 (上富良野)
第3R・第1Z	L. 大和田 収 (本別)
第3R・第2Z	L. 船迫 郷子 (帯広さくら)
第4R・第1Z	L. 佐藤 光一 (遠別)
第4R・第2Z	L. 太田 晃司 (士別)
第4R・第3Z	L. 森田 正志 (稚内北斗)
第5R・第1Z	L. 梅原 友一 (白滝)
第5R・第2Z	L. 林 健二 (美幌)

サポート・ワーキングチーム	
L. 伊東 隆志	第二副地区ガバナー L. 大島 尚久
L. 中野 修吾	

L. 柳澤 豊 (留萌みなど)	GMAアドバイザー L. 阿部 昭
L. 宮下 泰裕 (留萌みなど)	

第3リジョン支援グループ	第5リジョン支援グループ
L. 矢吹 定夫 (帯広平原)	L. 広瀬 寛人 (富良野)
L. 猫本 浩和 (帯広平原)	L. 佐藤 健治 (富良野)

ZC (3R1Z)	L. 方川 一郎	ZC (5R1Z)	L. 奥山 久美子
ZC (3R2Z)	L. 高橋 好志子	ZC (5R2Z)	L. 佐藤 正明
Z委員 (3R1Z)	L. 大和田 収	Z委員 (5R1Z)	L. 梅原 友一
Z委員 (3R2Z)	L. 船迫 郷子	Z委員 (5R2Z)	L. 林 健二

2023-2024
ライオンズクラブ国際協会 331-B地区
稚内キャビネット事務局
〒097-0022 稚内市中央4丁目15-16 道北水産ビル1F
TEL (0162) 73-3161・FAX (0162) 73-3162
E-mail : wlions331b@outlook.jp

事 務 局	
事務局長	L. 池田 恵美子 (稚内北斗)
事務局員	大久保 雅明
事務局員	山口 真希
事務局員	小野寺 理恵



キャビネット構成員

キャビネット構成員

元国際理事



L. 安井克之
(旭川東)

地区名誉顧問会議



地区名誉顧問会議議長
L. 中谷宣巨
(釧路)



L. 佐藤信雄
(富良野)



L. 香川俊雄
(帯広中央)



L. 井ノ浦義明
(稚内北斗)



L. 若林輝彦
(美幌)

元ガバナー名誉顧問



L. 安井克之
(旭川東)



L. 山田正昭
(釧路ぬさまい)



L. 山崎博信
(名寄中央)



L. 奥山壽雄
(白滝)



L. 阿部昭
(士別)

キャビネット構成員

LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-B



地区ガバナー・前地区ガバナー・副地区ガバナー



地区ガバナー
兼GMA S・W
L. 藤原 回向
(稚内北斗)



前地区ガバナー
兼GMA S・W/GMAアドバイザー
L. 阿部 昭
(士別)



第一副地区ガバナー
兼GMA S・W
L. 伊東 隆志
(北見)



第二副地区ガバナー
兼GMA S・W
L. 大島 尚久
(釧路みなと)

地区会計監査委員



L. 伊東 隆志
(北見)



L. 澤田 礼二
(歌登)



L. 森山 憲治
(稚内北斗)



地区LCIFコーディネーター
L. 藤原 回向
(稚内北斗)



地区LCIF副コーディネーター
L. 伊東 隆志
(北見)

地区コーディネーター

地区コーディネーター



地区GLTコーディネーター
兼GMA S・W 第5R支援G
L. 広瀬 寛人
(富良野)



地区GLT副コーディネーター
兼GMA S・W 第5R支援G
L. 佐藤 健治
(富良野)



地区GMTコーディネーター
兼GMA S・W 第3R支援G
L. 矢吹 定夫
(帯広平原)



地区GMT副コーディネーター
兼GMAS・W第3R支援G
L. 猫本 浩和
(帯広平原)



地区GSTコーディネーター
兼GMA S・W 第2・4R支援G
L. 岡田 清一
(旭川クリスタル)

地区コーディネーター



地区GST副コーディネーター
兼GMA S・W 第2・4R支援G
L. 重綱 博美
(旭川平和)



地区SCP・FWTコーディネーター
兼GMA S・W第1R支援G
L. 大津 幸三
(釧路みなと)



地区SCP・FWT副コーディネーター
兼GMA S・W 第1R支援G
L. 大森 一道
(釧路みなと)



地区GETコーディネーター
兼GMAWGコーディネーター
L. 柳澤 豊
(留萌みなと)



地区GET副コーディネーター
兼GMAWGコーディネーター
L. 宮下 泰裕
(留萌みなと)



キャビネット構成員

キャビネット(幹事・会計)



キャビネット幹事
兼GMA S・W
L. 中野 修 吾
(稚内北斗)



キャビネット会計
L. 梅 村 俊 範
(稚内北斗)



キャビネット副会計
L. 三 上 聖 二
(稚内北斗)



1R1Z
L. 成 田 勝 利
(標茶)



1R2Z
L. 杉 本 隆 英
(釧路ぬさまい)

ゾーン・チェアパーソン



2R1Z
L. 松 田 誠 一
(旭川大雪)



2R2Z
L. 立 崎 光 儀
(上富良野)



3R1Z
L. 方 川 一 郎
(本別)



3R2Z
L. 高 橋 好 志 子
(帯広さくら)



4R1Z
L. 萩 谷 泰 夫
(遠別)

ゾーン・チェアパーソン



4R2Z
L. 喜 多 武 彦
(士別)



4R3Z
L. 徳 田 晃 一
(稚内北斗)



5R1Z
L. 奥 山 久 美 子
(白滝)



5R2Z
L. 佐 藤 正 明
(美幌)



1R1Z
L. 小 野 寺 一 史
(標茶)

ゾーン委員

ゾーン委員



1R2Z
L. 青 木 秀 史
(釧路ぬさまい)



2R1Z
L. 山 田 智 士
(旭川大雪)



2R2Z
L. 加 藤 祐 一
(上富良野)



3R1Z
L. 大 和 田 収
(本別)



3R2Z
L. 船 迫 郷 子
(帯広さくら)

キャビネット構成員

LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-B



ゾーン委員



4R1Z
L. 佐藤光一
(遠別)



4R2Z
L. 太田晃司
(土別)



4R3Z
L. 森田正志
(稚内北斗)



5R1Z
L. 梅原友一
(白滝)



5R2Z
L. 林健二
(美幌)

運営委員会



運営委員長 (副幹事)
L. 蓑谷克行
(稚内北斗)



運営副委員長 (副幹事)
L. 石内隆則
(稚内北斗)



運営副委員長 (副幹事)
L. 佐藤堅司
(稚内北斗)



運営委員 (副幹事)
L. 鳥取広志
(稚内北斗)



運営委員 (副幹事)
L. 柳浦政春
(稚内北斗)

運営委員会



運営委員 (副幹事)
L. 加賀浩一
(稚内北斗)



運営委員 (副幹事)
L. 永井由美子
(稚内北斗)



運営委員 (副幹事)
L. 庄司明弘
(稚内北斗)



会則 (委員長)
L. 本間修三
(稚内)



国際大会・国際協調 (委員長)
L. 村山聡
(名寄)

地区委員会

地区委員会



国際大会・国際協調 (副委員長)
L. 明石欽弥
(名寄)



薬物乱用防止・献血献眼 (委員長)
L. 山森清志
(猿払)



薬物乱用防止・献血献眼 (副委員長)
L. 櫻井信之
(猿払)



レオ・青少年育成・アラート (委員長)
L. 浅野敬一
(北見中央)



レオ・青少年育成・アラート (副委員長)
L. 佐藤豪一
(帯広かしわ)



キャビネット構成員

地区委員会



レオ・青少年育成・アラート(委員)
L. 清野 芳明
(帯広平原)



YCE (委員長)
L. 小林 孝彦
(羽幌)



YCE (副委員長)
L. 工藤 正幸
(羽幌)



マーケティング・IT(委員長)
L. 高田 政志
(稚内)



マーケティング・IT(副委員長)
L. 栃木 潤子
(稚内)

地区委員会



マーケティング・IT(委員)
L. 山田 庸徳
(稚内北斗)



平和ポスターコンテスト(委員長)
L. 石橋 美由亀
(枝幸オホーツク)



スペシャルオリンピックス(委員長)
L. 村山 聡
(名寄)



スペシャルオリンピックス(副委員長)
L. 明石 欽弥
(名寄)



スペシャルオリンピックス(副委員長)
L. 黒井 徹
(名寄中央)

特別委員会

長期計画リサーチ委員会



長期計画リサーチ委員長
L. 阿部 昭
(士別)



長期計画リサーチ副委員長
L. 伊東 隆志
(北見)



長期計画リサーチ副委員長
L. 大島 尚久
(釧路みなと)



長期計画リサーチ委員
L. 喜多 武彦
(士別)



長期計画リサーチ委員
L. 中野 修吾
(稚内北斗)

長期計画リサーチ委員会



長期計画リサーチ委員
L. 二宮 雄一
(北見)



長期計画リサーチ委員
L. 木村 宏幸
(釧路みなと)

地区大会委員会



地区大会委員長
L. 岡谷 繁勝
(稚内北斗)



地区大会副委員長
L. 寺本 幸男
(稚内北斗)



地区大会事務局長
L. 藤田 隆明
(稚内)

キャビネット構成員

LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-B



地区大会委員会 地区マーケティング・YCE委員



地区大会事務局次長
L. 石井 和 雄
(稚内北斗)



第1R地区マーケティング・YCE委員
L. 青木 秀 史
(釧路ぬさまい)



第2R地区マーケティング・YCE委員
L. 広瀬 寛 人
(富良野)



第3R地区マーケティング・YCE委員
L. 田邊 宏
(帯広平原)



第4R地区マーケティング・YCE委員
L. 遠藤 隆 男
(名寄中央)

地区マーケティング・YCE委員



第5R地区マーケティング・YCE委員
L. 奥 山 壽 雄
(白滝)

事務局



事務局長
L. 池 田 恵 美 子
(稚内北斗)



2023-2024年度 ライオンズクラブ国際協会331-B地区 2024. 4. 20(土)
第70回地区年次大会組織表

元 国 際 理 事
L.安井 寛之 (稚 川 東)

大 会 名 著 顧 問
L.阿部 昭 (士 別)
L.中谷 宣巨 (釧 路)
L.若林 輝彦 (美 幌)
L.香川 俊雄 (帯 広 中 央)
L.奥山 壽雄 (白 滝)
L.山田 正昭 (釧 路 ぬ さ ま い)
L.佐藤 信雄 (富 良 野)
L.安井 寛之 (旭 川 東)
L.井ノ浦 義明 (稚 内 北 斗)
L.山崎 博信 (名 寄 中 央)

大 会 長 ・ 地 区 ザ バ ナ ー
L.藤原 回向 (稚 内 北 斗)

副 大 会 長 ・ 第 一 副 地 区 ザ バ ナ ー
L.伊東 隆志 (北 見)
副 大 会 長 ・ 第 二 副 地 区 ザ バ ナ ー
L.大島 尚久 (釧 路 み な と)

大 会 委 員 長
L.岡谷 繁勝 (稚 内 北 斗)

大 会 副 委 員 長
L.寺本 幸男 (稚 内 北 斗)

大 会 委 員
L.戸松 厚 (稚 内 北 斗)
L.富田 伸司 (稚 内)
L.石橋美由亀 (枝 幸 オ ホ ー ツ ク)
L.宮本 栄 (幌 延)
L.七戸 忠之 (歌 登)
L.永井 英俊 (猿 払)

大 会 事 務 局 長
L.藤田 隆明 (稚 内)

大 会 事 務 局 次 長
L.石井 和雄 (稚 内 北 斗)

大 会 事 務 局 員
L.池田 恵美子 (稚 内 北 斗)
田澤 恵美子

大 会 計 画 監 査 委 員
L.今村 光壹 (稚 内 北 斗)
L.秋元 正智 (稚 内 北 斗)
L.山本 秀一 (稚 内)

大 会 部 会

部会名	業務内容	部 会 長	副 部 会 長	部 員
総務グループ	総務・記念誌部会	(稚 内 北 斗) ◎L.永山 彰一	(稚 内 北 斗) L.橋本 聖二 (稚 内 北 斗) L.三上 聖二	(稚 内 北 斗) L.澤村 勝幸 (稚 内 北 斗) L.山田 庸徳
	登録宿泊部会	(稚 内 北 斗) L.越後谷 英二	(稚 内) L.片野 圭五	
	献血救護部会	(稚 内) L.高木 茂樹	(稚 内) L.松岡 巳代子	(稚 内 北 斗) L.伊坂 雅行
	運営部会	式典会場・進行	(稚 内 北 斗) L.徳田 晃一	(稚 内 北 斗) L.森山 憲治
式典グループ	会場部会	代議員会会場設営・ 受付・誘導	(稚 内 北 斗) ◎L.寺本 幸男	(稚 内 北 斗) L.石内 隆則
	交通・駐車場部会	交通・駐車場誘導	(稚 内 北 斗) L.石川 遼夫	(稚 内 北 斗) L.副島 隆
	物産・売店部会	物産・売店	(稚 内 北 斗) L.柳浦 政春	(稚 内 北 斗) L.徳田 晃一 (稚 内 北 斗) L.庄司 明弘
	接待部会	接待全般	(稚 内 北 斗) L.出村 文江	(稚 内 北 斗) L.永井 由美子
晩餐会グループ	運営部会	企画・進行・食事	(稚 内 北 斗) ◎L.竹井 晃	ホストクラブ 稚内北斗 LC 稚内 LC 枝幸オホーツク LC 幌延 LC 歌登 LC 猿払 LC 稚内北斗 LC さいほく支部
	司会進行部会	進行・プロトコル	(稚 内 北 斗) L.加賀 浩一	(稚 内 北 斗) L.井上 三知 (稚 内 北 斗) L.橋本 健司
	会場部会	会場企画・設営	(稚 内 北 斗) L.岸 義雄	(稚 内) L.米本 正樹 (稚 内 北 斗) L.杉本 康治 (稚 内 北 斗) L.宇田 一政
アテンド	大会委員(ホストクラブ)	L.戸松 厚 L.宮本 栄	L.富田 伸司 L.七戸 忠之	L.石橋美由亀 L.永井 英俊



地区年次大会組織表

地区年次大会役員

LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-B



大会役員



大会長
地区ガバナー
L. 藤原 回 向
(稚内北斗)



副大会長
第一副地区ガバナー
L. 伊東 隆 志
(北見)



副大会長
第二副地区ガバナー
L. 大島 尚 久
(釧路みなと)



地区大会委員長
L. 岡谷 繁 勝
(稚内北斗)



地区大会副委員長
L. 寺本 幸 男
(稚内北斗)



大会幹事
L. 中野 修 吾
(稚内北斗)



大会副幹事
L. 蓑谷 克 行
(稚内北斗)



大会副幹事
L. 石内 隆 則
(稚内北斗)



大会副幹事
L. 佐藤 堅 司
(稚内北斗)



大会副幹事
L. 鳥取 広 志
(稚内北斗)



大会副幹事
L. 柳浦 政 春
(稚内北斗)



大会副幹事
L. 加賀 浩 一
(稚内北斗)



大会副幹事
L. 永井 由美子
(稚内北斗)



大会副幹事
L. 庄司 明 弘
(稚内北斗)



大会会計
L. 梅村 俊 範
(稚内北斗)



大会副会計
L. 三上 聖 二
(稚内北斗)



大会会計監査委員
L. 今村 光 壹
(稚内北斗)



大会会計監査委員
L. 秋元 正 智
(稚内北斗)



大会会計監査委員
L. 山本 秀 一
(稚内)



大会事務局長
L. 藤田 隆 明
(稚内)



地区年次大会役員

大会役員



地区大会事務局次長
L.石井和雄
(稚内北斗)



大会委員
L.戸松厚
(稚内北斗)



大会委員
L.富田伸司
(稚内)



大会委員
L.石橋美由亀
(枝幸オホーツク)



大会委員
L.宮本栄
(幌延)



大会委員
L.七戸忠之
(歌登)



大会委員
L.永井英俊
(猿払)





ガバナー年次報告

(2023.7～2024.6)

地区ガバナー L. 藤原 回向

◆はじめに

7月1日より正式に稚内キャビネットがスタートいたしました。準備事務局は昨年3月に開局し4ヶ月間の諸準備諸会議を積み重ねての始動となりました。

ボストン国際大会でパティ・ヒル国際会長のスローガン「Changing The World」「世界を変える」が表明され、大きな課題の一つである「会員増強」も含めて「世界を変えることは、果てなき旅のようなもの」とのパティ・ヒル新国際会長の意気込みを肌で感じこの方針をメンバーにお届けする事が大事と痛感致しました。またミッション1.5（ワンポイントファイブ）各準地区目標の達成にはキャビネット構成員の皆様の力を結集して行く事、会員様の支援が一番大事である事、1年間の活躍を信じ邁進していく所存です。

◆地区運営の基本方針

キャビネット運営の基本方針は地区のスローガンである「環境保護は子孫に対する奉仕となる」を掲げ、「地区の6つの重点目標」の達成に向けて72クラブのメンバーの皆さんにご理解とご協力をお願いしてきたところです。

特に、クラブと会員の皆様のお役に立てる事、自分のクラブが一番大切である事と現在の会員を大事にして頂く事、地域密着型の奉仕活動の更なる展開をお願いする事、そしてせっかくライオンズクラブメンバーであるのだから楽しいライオンズライフを送ってもらう事。これらの点を優先的に考えて頂く事をキャビネットの基本的な方針と致しました。その考えでモットーは「明るい未来を信じて We Serve!」とさせて頂きました。そして我々の役割は次期キャビネットに繋ぐ役割を担うという認識を共有してもらう事と説明しました。

◆キャビネット事務局

キャビネット準備事務局は昨年の12月に稚内市中央4丁目、道北水産ビル1階に設置され、通称「稚内キャビネット事務局」とし事務局員2名体制で7月1日の正式開設に向け、士別キャビネットとの事務引き継ぎ、331-B地区の資料の整理、事務機器等の整備を行いました。一昨年の7月に帯広キャビネット事務局からの引継ぎによる事務用品と備品類、通信機器類の整備も行いました。

2023年7月1日に331-B地区内の72クラブ会長並びに関係各所宛てにキャビネット事務局開設案内文書を発送致しました。



ガバナー年次報告

◆GAT会議並びにゾーン・チェアパーソン、ゾーン委員会議

昨年7月23日旭川でゾーン・チェアパーソン、ゾーン委員顔合わせ会議並びに懇親会を開催致しました。

昨年9月12日コーディネーター、ゾーン・チェアパーソン、ゾーン委員ZOOM会議を開催致しました。

今年1月23日コーディネーター、ゾーン・チェアパーソン、ゾーン委員ZOOM会議を開催致しました。

◆三役スクール・事務局研修

三役スクールと事務局員研修は6月23日に、稚内キャビネット主幹で旭川、ときわ市民ホールにて開催され、稚内キャビネットの運営方針、重点目標がパワーポイント画像とビデオ上映等で各役員から詳しく説明されました。又、旭山動物園、園長 坂東 元 氏による講演もありました。

次年度の会長、幹事、会計、事務局員総勢149人が参加し懇親会にて交流を広げ、和やかな雰囲気の中今後の活躍を誓い、会を終えました。

◆第105回ボストン国際大会

今年の国際大会はコロナ感染症がまだ収束を見ない中、世界各国から総勢約4,000名の参加により7月7日～11日までアメリカ・マサチューセッツ州・ボストンで開催されました。大会は初日のオリエンテーションの後、ガバナーエレクトセミナーが2回、2日目にはインターナショナルパレードも久しぶりに開催され、ボストンの市街地を、日本は今回のテーマを「サムライジャパン」とし、大名行列をイメージした衣装を着用した約600名がボストン・バックベイ地区のボイルストン通りを行進しました。日本はパレードコンテスト・衣装着用部門において見事2位入賞を果たしました。最終日11日の閉会式ではパティ・ヒル国際会長（カナダ・アルバータ州エドモントン）と地区ガバナーの就任宣誓式が行われ、阿部ガバナーよりエレクトリボンが外され2023-24年度がスタートしました。

各種セミナーが会場で開催され、国際会長晩餐会には多くのガバナーや国際協会の役員で満場になり盛会裏に終了いたしました。パティ・ヒル新国際会長が宣誓し就任するセレモニーが行われ、参加した多くのメンバーが大きな感動を得た瞬間でした。

◆ガバナー公式訪問

今期のガバナー公式訪問は昨年9月1日からスタートし、1日帯広で第3リジョン、2日釧路で第1リジョン、9日士別で第4リジョン、21日旭川で第2リジョン、10月22日北見第5リジョンの5回の訪問で終了致しました。

今回の公式訪問では其々のリジョンでゾーン・チェアパーソンとクラブ役員の方々を中心に



受入の準備をして頂き、尚かつ温かいおもてなしを頂きキャビネット役員共々有難く感謝をした次第です。また会議におきましてクラブ役員様との意見交換会もあり、率直な意見も数々頂戴致し以後のキャビネット運営に役立たせて頂いた所です。

◆周年事業

今年度は地区内14クラブに周年を迎えるクラブがあり、又、このあと予定されるクラブもありますが、お招きを頂きましたクラブには出来る限り式典・祝賀会に参加させて頂き祝辞を述べさせて頂きました。昨年11月23日には旭川バーチャルライオンズクラブ認証状伝達式が開催され、ガバナー協議会議長をはじめ、多くの役員の方々が参加されました。今後、周年を迎えられるクラブの益々のご隆盛と会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念致します。

◆キャビネット会議（4回）

現在まで4回のキャビネット会議が開催されました。第3回は冬場の交通安全を優先しZOOMリモート会議としました。第4回目は4月6日開催となっております。

●第1回キャビネット会議（7月29日）

- ①今期のガバナー基本方針、スローガン、モットー、重点目標の説明
- ②GAT会議並びにGMA会議、ZC事前会議、各委員会会議
- ③複合地区各種会議報告
- ④主な審議事項
 - ・前期一般会計並びに特別会計収支決算案、監査委員監査
 - ・キャビネット会則、旅費規程、慶弔規定他
 - ・一般会計収支予算案
 - ・地区会計監査委員の承認案
 - ・地区会報評価、地区表彰規定など
 - ・緊急援助資金規定、LCIF地区及びクラブシェアリング交付金他
 - ・地区内クラブからの提案議案
- ⑤各コーディネーター報告、各委員会報告

●第2回キャビネット会議（11月18日）

- ①複合地区各種会議報告、MD決算と予算案報告、割引会員について
- ②主な審議事項
 - ・年次大会実施要項案、年次大会議事規則案他
 - ・次期地区ガバナー及び第1第2副地区ガバナー候補届け出について
 - ・地区キャビネット慶弔規定 改定（案）
 - ・地区内クラブからの提出議案
- ③各コーディネーター報告、各委員会報告



ガバナー年次報告

●第3回キャビネット会議（2月17日）ZOOMリモート会議

- ①キャビネット報告、複合地区各種会議報告、LCIF交付金交付状況、緊急援助資金の活用について
- ②主な審議事項
 - ・地区ガバナー候補者承認
 - ・第1副地区ガバナー候補者承認
 - ・第2副地区ガバナー候補者承認
 - ・地区一般会計特別会計中間決算報告並びに監査報告
 - ・地区年次大会組織表、委員長アワードについて
 - ・年次大会実施要項委員会構成案
 - ・年次大会代議員総会プログラム案
 - ・能登大地震の緊急災害支援金の活用について
 - ・地区緊急援助資金規則に基づく基金の補充について
 - ・地区内クラブからの提案事項について
- ③各コーディネーター報告、各委員会報告

●第4回キャビネット会議（4月6日開催予定）

- ①キャビネット報告
- ②複合地区各種会議報告
- ③主な審議事項
 - ・地区ガバナー選出について
 - ・次期年次大会開催地並びにホストクラブについて
 - ・次期第1副地区ガバナー選出について
 - ・次期第2副地区ガバナー選出について
 - ・地区内クラブ提出議案について
- ④各コーディネーター報告、各委員会報告

◆ガバナー諮問委員会（各ZC）

ガバナー諮問委員会はキャビネット会議終了後30日以内に各ZCが其々のゾーンで開催され、キャビネットからの報告と決定事項がゾーン内クラブに伝達され、またゾーン内クラブのキャビネットに対する意見や要望を聞く会議となります。

各ゾーン・チェアパーソンから毎回会議終了後に諮問委員会の議事報告書が提出されており、内容を読ませていただき、特に問題が無いかを確認点検し今後の運営の参考資料として保管しています。

◎ミッション1.5（ワンポイントファイブ）の取組み

ミッション1.5とはライオンズが地域社会の増え続けるニーズにより良い形で応え、これまで以上に多くの人に奉仕を届けられるよう、世界中で会員数150万人を達成しようという取り



組みです。昨年度からスタートしたミッション1.5（ワンポイントファイブ）会員増強とクラブ増強の取組みが各準地区で本格化しました。

■日本の地区目標と現状

今年度の8複合地区35準地区の地区目標では、新クラブ53クラブ結成、チャーターメンバー1,095名、新会員6,822名、退会5,485名、純増2,432名となっています。一方、昨年度実績では17クラブ結成、65クラブ解散、新会員7,924名、退会が10,295名で、純減2,371名となっています。新会員数は目標数に及ばず、退会者数は目標値をはるかに超えており、退会予測が非常に甘い数字と見受けられます。さらに、会員が10名以下のクラブが101クラブ（8月16日現在）あり、そのクラブの会員数は計685名に及びます。これらの685名は、クラブが解散となった場合の退会者予備群と見込まれるため早急に対策が必要であると考えます。

◎GMA（グローバル・メンバーシップ・アプローチ）

一方で、GMAに取り組んでいる成果も見られます。3年前、GMAがパイロットとしてスタートする以前の会員純減は約4,700名でしたがパイロット年度で2,722名の純減にとどまり、マイナスを約50%に抑える事が出来、更に昨年度は2,371名の会員減少にとどめる事が出来ました。これは、GMAへの取り組みの重要性、必要性を日本のライオンズクラブメンバーが理解し、取り組みが浸透してきた結果によるもので、GMAによって大幅な会員減少に歯止めをかけることができたことの証明でもあります。

■支部結成

また、近年SPC/FWTチームの努力と成果により、支部結成促進のため並行して活動頂いた結果、すでに15名以上の会員を抱える支部が26支部（8月16日現在）あります。これらの支部をクラブに転換し、その存続と成長を支えることで、クラブ結成を期待できるものと思えます。さらに、支部結成を各クラブに促し、支援することで、世代間格差や多様な考え方に応じた会員拡大につなげることも可能です。

■今後のGAT活動について

ミッション1.5を成功させるためには、各複合地区GATと準地区GATチームの意識改革が必要です。これまでGST、GLT、GMT/GET、SPC/FWTのそれぞれに分かれたチーム活動ではなく、一つのチームとして複合地区内、地区内、およびクラブ内での連携活動が必要です。

◆GSTは、奉仕活動を通じて奉仕の喜びを分かち合い、受益者からの感謝の言葉を直接受け取りライオンズクラブメンバーとしての本来の喜びを共有することで会員拡大へ繋がられるよう、有意義な奉仕活動への助言を提供し、主導していきます。

◆GMT/GETは、チーム全員が新会員の勧誘を行い、新クラブの結成に向けてアクションを起こし、奉仕の喜びを受け取ったメンバーが更に会員増強へ繋がられるよう支援します。



ガバナー年次報告

◆GLTは新たに迎えたメンバーに対する質の高いオリエンテーションの提供と、リーダーシップ育成により更にライオンズクラブメンバーとして多くの事を学び、成長できる機会を提供するだけでなく、ミッション1.5達成に向けて日本のライオンズに必要なスキルや知識を特定し、提供することに注力します。

◆SCP/FWTはこれまでの支部拡大、奉仕を通じての家族会員、女性会員拡大の経験を繋げ、女性会員の更なる活躍を支援するほか多様な会員拡大を支援していきます。

すべてのGATを構成するコーディネーターは、ミッション1.5達成のため、GATとしてのワンチーム活動を実施していきます。

■ミッション1.5日本における重点事項

1. 全てのメンバーが会員拡大に取り組む必要性を理解すると共に、退会防止も並行して取り組む必要性を共通認識として持ち、全てのメンバーが同じ立場でライオンズクラブメンバーである誇りと喜びと感動を共有できるように努めます。
2. 多様性の意味を改めて理解し、職業、男女、年齢、地域、国籍を問わず、あらゆる背景の人々から奉仕をしたいと思う仲間を更に拡大し、全てが自己成長に繋がる事を深く理解して活動していきます。
3. 新クラブ結成では地域で奉仕活動をされている団体やボランティアグループと共に活動できるようにし、相互理解を深め、ライオンズクラブに入会して頂き活動していけるよう、支部やスペシャリティークラブとして招き入れます。

- GMAの新クラブ開拓支援チームのリーダーとして新クラブと新クラブ支部結成に向けてチーム一丸となって取り組んでいる。その成果が出始めている現況である。
- GMAの具体的な取り組み内容についてSWOT分析（地区・クラブを取り巻く環境において強み、弱み、機会、脅威を分析するマーケティング学的手法）を実施（5月末回答期限）。

●GLT（グローバル指導力育成チーム）

- 社会奉仕に貢献する力強い仲間を得るには、何よりもまず参加する自分たちのクラブが好きと言えること。楽しく活動する中で、人や地域社会の勉強ができる愉快的なクラブであることがとても重要なことと考え実施しました。その根幹が整った明朗闊達なクラブであれば一緒に活動してみたいと思う会員増強にも繋がるはずです。

●GMT（グローバル会員増強チーム）

- GMT正副コーディネーターを中心に地区内新入会員数増強及びクラブ状況把握の為、SWOT分析資料配布、今の所第3四半期、2月末で81名が入会しており、地区目標に向かって推移している状況である。



●GST (グローバル奉仕チーム)

- GST正副コーディネーターを中心に地区内での奉仕活動を推進している。特に献血アクティビティにおいては昨年度同様の250万mlを目標として取り組んでいる。2月末で目標を大幅に上回る269万mlを達成しており、各クラブの取り組みに感謝をしているところです。また、輸血用血液不足に地区を挙げて取り組んでいます、各クラブにパンフレットを送付し取組みを強化しました。

●SCP・FWT (スペシャルティクラブ・家族女性チーム)

- FWTでは引き続き、ヘアドネーションが大きな奉仕活動となっており、今期は2月末現在112件のドネーション申し込みがありました。
- SCP・FWTはGMAでは会員維持支援チームとして、退会会員の防止を担当しているが、2月末までのところ退会者数が96名となっており、地区目標の退会者数270名に抑える事に尽力している所である。

●GET (グローバエクステンションチーム)

- 目標は新クラブとクラブ支部のチャーターを目指す事であるが、今期は既にGMAプログラムでGSTチームが新クラブ開拓支援チームになっているので、GSTチーム連携して取組みを強化する。

●LCIF

- 今年度のLCIF献金の目標額は150,000ドルであり、2月末で約89,646ドルとやや60%に達している。昨年対比ではまだ実績が少ないため、引き続きLCIF献金の支援をお願いします。
- LCIFの事業内容について良く理解できるよう現在分かり易い資料作成を検討中である。

◆第60回東洋東南アジアフォーラム (フィリピン・マニラ)

昨年11月23日～27日までフィリピン・マニラで東洋東南アジアフォーラムが開催され、B地区からは4名が参加しました。ミッション1.5は、地域社会の増え続けるニーズに応え、これまで以上に多くの人に奉仕を届けられるよう世界中で会員数150万人を達成しようという取り組みで、2023年7月よりスタートしました。参加した地区ガバナー・議長1人1人より報告が行われ、工夫や問題点など熱心に意見交換が行われました。

また、ミッション1.5の発案者であるAPシン第2国際副会長や、パティ・ヒル国際会長がセミナー会場を訪れ、日本のリーダーへ激励のメッセージを送られました。オリエンテーション、ガバナーズステアリング委員会、各種セミナー、国際会長晩餐会が開催されました。オープニングとクロージングでは夜はソフィテルフィリピンプラザマニラ・グランドボールルームにて、国際会長晩餐会が華やかに開催されました。晩餐会では11月1日に開催されたゴルフカップの優勝者ヘトロフィーが送られ、男性の部では日本からの参加者が優勝を飾ったということです。参加者皆様が盛大なセレモニーを楽しみました。



ガバナー年次報告

◆委員会の活動報告

●会則委員会

- ・キャビネット運営規約の遵守審査
- ・一般社団法人日本ライオンズの会則委員会からの文書管理及び調整
- ・ライオンズ必携（2023～2024）第61版の地区内クラブへ配布

●国際大会・国際協調委員会

- ・MD331国際大会委員会との連絡・調整
- ・第105回ボストン国際大会の登録案内（前キャビネットからの引継ぎ）
- ・第60回オセアルフォーラムマニラ大会（2023年11月）の登録案内及び連絡・調整
- ・第106回メルボルン国際大会（2024年6月21日～25日）の登録案内及び連絡・調整

●スペシャルオリンピックス委員会

- ・2024年第8回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム
2024年2月11日(日)・12日(月)名寄開催、今回B地区から39名がボランティアに参加して頂きました。全国28地区からアスリート・コーチ・ボランティアスタッフ含め700名の参加があり素晴らしい大会となりました。帯広、上富良野、稚内、釧路等遠路から、又名寄、士別、又、帯広レオクラブから4名、釧路レオクラブから2名と沢山の皆様に参加して頂き有難う御座いました。(社)日本ライオンズ田名部理事長、ガバナー協議会松浦議長にプレゼンターを勤めて頂き、我々ライオンズクラブがスペシャルオリンピックスに大変大きな役割を持っている事をつくづく肌で感じた事であります。両レオクラブの皆様方、学生の人もいまして大変感動したと報告を頂いております。スペシャルオリンピックスの平岡理事長、名寄の大会関係者からもライオンズクラブの方達に助けられた感謝の言葉を頂きました。有難う御座いました。

●薬物乱用防止・献血献眼委員会

- ・薬物乱用防止教室はライオンズの認定講師が其々のリジョン内の小中学校において教室を随時開催しており、小学校高学年と中学校生徒薬が物乱用の怖さや恐ろしさに対する教育をライオンズクラブが青少年の健全育成の立場から支援している。
- ・献血キャンペーンは昨年7月から取組を始め目標の250万mlに向かって各クラブが献血巡回バス等での献血運動を積極的に推進し、2月末時点で269万mlと目標を大幅に上回る実績になっている。道内での輸血用血液不足に対し大変協力できたものと考えている。

●レオ・青少年育成委員会

レオクラブの活動については、3つのレオクラブとも例会とアクティビティ活動は行っている。

○釧路レオクラブ

- ・毎月1回の例会を開催中



- ・市内各所の清掃活動（レオ単独）
 - ・ライオンズクラブとの合同アクティビティ（釧路動物園の花壇整備、石川啄木歌碑の清掃、小鳥の巣箱掛け替え事業等）
 - ・スペシャルオリンピックスボランティア活動参加
- 帯広レオクラブ
- ・毎月例会開催
 - ・帯広市内のクラブのアクティビティのお手伝い
 - ・市内施設見学及び体験学習会等の開催予定
 - ・スペシャルオリンピックスボランティア活動参加
- オホーツクレオクラブ
- ・毎月15日に例会開催
 - ・サーカスグループの障がい者施設慰問の支援金拠出
- なお、レオオータムキャンプについては開催されていません。

●YCE委員会

- ・MD331YCE委員会との連絡調整
- ・2024年夏期受入れ決定及び今年度YCE生派遣中止
- ・2024年冬期YCE生派遣・受入の検討

●マーケティングIT委員会

- ・年6回のエコー誌の発行を継続。出来る限り各クラブの奉仕活動の取り組みを紹介する事とし、メンバーが読み易く分かり易い様工夫をし、写真等も出来る限り多く使用し見やすくする事を心掛けた。
- ホームページの充実、次期キャビネットへのスムーズな引継ぎ及び使いやすさの検討。

●平和ポスターコンテスト委員会

- ・今回のコンテストについては、3月からポスターコンテストの実施要項を時期的な関係で各クラブに事前に案内文書を発送し小中学校生の応募依頼を行った。応募総数は全体では38点が提出され、第1リジョンから第5リジョン内の4クラブから提出された。11月末に作品の審査会が稚内キャビネット事務局において開催されて各賞が決定された。また今回の年次大会において、応募の頂いた全作品を展示する事とした。

●アラート委員会

- ・全国で取り組みが始まっている地域の社会福祉協議会との災害時包括支援連携協定書の締結が地区内で徐々に進んできている。昨年度は数カ所であった締結が今年度は各自治体で理解が進み、2クラブが新たに社会福祉協議会と協定締結がなされた。今後一層この連携協定が地区内外で締結が進む事を切望する。
- 2月3日に岡山市民会館にて全国アラートフォーラムが開催されました。500名のライオンズメンバーが全国から集まり素晴らしいフォーラムになりました。北海道から5名の参



ガバナー年次報告

加をいただき誠にありがとうございました。来年度は茨城県で開催予定ですので、できるだけ多くのメンバーに参加していただきたいと思います。

◆緊急災害援助資金について

昨年9月8日モロッコをマグニチュード6.8の大地震が襲い、すでに2000名以上が亡くなったと報道されています。地震が多くなく、発展途上国で人々の生活も苦しいモロッコでは、地震災害の準備がほとんどされておられません。犠牲者の数はまだまだ増え、復興には数年がかかるだろうと予想されています。また地域のインフラ、水、道路なども甚大な被害を受け、社会生活に必要な病院や施設も壊滅的な影響を受けております。地域の住民は仕事を失い収入が無く劣悪な環境での生活が続いている状況です。

昨年8月、ハワイ州マウイ島を襲った山火事からの復興もまだまだ時間を要します。

そのため331-B地区では迅速な支援が必要と考え、緊急災害援助資金からの支援を決めOSEAL事務局を通して会員お一人様1,000円、総額約180万円の支援金をLCIFに送金させて頂きました。

今年新年早々に能登半島を中心とした地震が襲い、皆様ニュース等でおわかりの方もいらっしゃると思いますが、今なお、さらに厳しい被災状況が刻々と報告されています。1月1日に発生いたしました能登半島地震はマグニチュード7.6という甚大な被害を及ぼす災害となりました。2月14日時点で、死者数241人安否不明者11人、避難者1万3,164人、住宅被害6万7,309棟、断水3万戸停電1,300戸となっております。

この災害支援におきましては、ライオンズメンバーに支援金のお願いを申し上げます。本来であれば現地に出向き、炊き出しや後片付けの人的支援を行いたいところですが北海道から現地に向かうのも難しく、資金援助という形になっております。

一般社団法人日本ライオンズのアラート委員会は、数回の緊急アラート委員会を開催し334D地区からの物資支援要請並びに現地状況について等議論を続けております。

そのため331-B地区では迅速な支援が必要と考え、緊急災害援助資金からの支援を決めOSEAL事務局を通して会員お一人様1,000円、総額約175万円の支援金をLCIFに送金させて頂きました。

◆まとめ

331-B地区は会員メンバーが減少傾向にあり、毎回ガバナーが会員増強を訴えて来ているのが実情です。今期の期首の会員数は2,041名（正会員1,772名、家族会員269名）でスタートしました。今期終了を待たないと分かりませんが、ミッション1.5（ワンポイントファイブ）会員増強とクラブ増強の取組みが成果を成しえればと思っている次第です。クラブの事情によって、色々あると思いますが、いずれにしても、会員増強はクラブメンバーのやる気度と本気度、熱意と情熱に掛かっていると考えています。次期地区ガバナーL. 伊東 隆志、第一副地区ガバナーL. 大島 尚久、第二副地区ガバナーL. 広瀬 寛人の健闘とご活躍を期待申し上げます。

最後に今期の地区運営を支えて頂いた331-B地区のメンバーの皆様には心より感謝申し上げます。1年間本当に有難う御座いました。



ライオンズクラブ国際協会331-B地区 第70回地区年次大会 代議員総会プログラム

日 時 2024年4月20日(土)

場 所 稚内総合文化センター

※ガバナー及び第一及び第二副地区ガバナーの信任投票受付	12:00~13:00
代議員登録受付	12:00~13:00
資格審査・議事運営・指名選挙・決議正副委員長会議	12:15~12:45
代議員総会	13:00~13:20
代議員分科会	13:30~14:10
代議員再開総会	14:20~14:50
大会式典登録受付	14:00~15:00
大会式典	15:10~17:00

【代議員総会】	司 会	L. 蓑谷 克行
1. 開会宣言	大会議長	L. 藤原 回向
2. 役員紹介	大会副幹事	L. 蓑谷 克行
3. 大会議長挨拶	大会議長	L. 藤原 回向
4. 代議員資格審査結果報告	資格審査委員長	L. 藤原 回向
5. 大会議事規則及び議事運営説明	議事運営委員長	L. 中野 修吾
6. ガバナー及び第一及び第二副地区ガバナーの信任投票	指名選挙委員長	L. 岡田 清一
7. 決議委員会の構成について説明	決議委員長	L. 柳澤 豊

【分科会審議】

8. 代議員総会再開宣言	大会副幹事	L. 蓑谷 克行
9. 信任投票開票結果報告	指名選挙委員長	L. 岡田 清一
10. ガバナー及び第一及び第二副地区ガバナー当選者の宣言	大会議長	L. 藤原 回向
11. 各分科会決議答申	決議委員長	L. 柳澤 豊
12. 採決	大会議長	L. 藤原 回向
13. 地区ガバナーエレクト紹介	大会議長	L. 藤原 回向
14. 第一副地区ガバナーエレクト紹介	大会議長	L. 藤原 回向
15. 第二副地区ガバナーエレクト紹介	大会議長	L. 藤原 回向
16. 閉会宣言	大会議長	L. 藤原 回向



代議員総会 運営委員会構成

ライオンズクラブ国際協会331-B地区 第70回地区年次大会 代議員総会 運営委員会構成

大会議長	地区ガバナー	L. 藤原 回向
大会副議長	前地区ガバナー	L. 阿部 昭
大会副議長	第一副地区ガバナー	L. 伊東 隆志
大会副議長	第二副地区ガバナー	L. 大島 尚久
大会幹事		L. 中野 修吾
大会会計		L. 梅村 俊範
元国際理事	地区名誉顧問	L. 安井 克之
大会顧問	地区名誉顧問会議議長	L. 中谷 宣巨
大会顧問	地区名誉顧問会議	L. 佐藤 信雄
大会顧問	地区名誉顧問会議	L. 香川 俊雄
大会顧問	地区名誉顧問会議	L. 井ノ浦義明

委員会	委員長	副委員長	委員・司会・記録(設営・案内)
資格審査	地区ガバナー L. 藤原 回向	大会会計 L. 梅村 俊範 第1R第1Z・ZC L. 成田 勝利 第1R第2Z・ZC L. 杉本 隆英	◎大会副幹事 L. 蓑谷 克行
議事運営	大会幹事 L. 中野 修吾	第3R第1Z・ZC L. 方川 一郎 第3R第2Z・ZC L. 高橋好志子 第5R第1Z・ZC L. 奥山久美子 第5R第2Z・ZC L. 佐藤 正明	○大会副幹事 L. 佐藤 堅司
指名選挙	GSTコーディネーター L. 岡田 清一	第4R第1Z・ZC L. 萩谷 泰夫 第4R第2Z・ZC L. 喜多 武彦 第4R第3Z・ZC L. 徳田 晃一	
決議	GETコーディネーター L. 柳澤 豊	GLTコーディネーター L. 広瀬 寛人 第2R第1Z・ZC L. 松田 誠一 第2R第2Z・ZC L. 立崎 光儀	



ライオンズクラブ国際協会331-B地区 第70回地区年次大会 決議委員会・分科会構成

【第一分科会】

分科会	委員長	副委員長	委員・◎司会○記録	顧問
会計 会則 アラート	地区GLT コーディネーター L. 広瀬 寛人	大会会計 L. 梅村 俊範 会則委員長 L. 本間 修三 レオ・青少年育成アラート委員長 L. 浅野 敬一 第1R第1Z・ZC L. 成田 勝利 第1R第2Z・ZC L. 杉本 隆英 地区SCP・FWTコーディネーター L. 大津 幸三	◎大会副幹事 L. 蓑谷 克行 ○大会副会計 L. 三上 聖二 第1R第1Z・ゾーン委員 L. 小野寺一史 第1R第2Z・ゾーン委員 L. 青木 秀史	L. 中谷 宣巨 L. 佐藤 信雄

【第二分科会】

分科会	委員長	副委員長	委員・◎司会○記録	顧問
国際大会・国際協調 薬物乱用防止・献血献眼 長期計画リサーチ	長期計画リサーチ 委員長 L. 阿部 昭	大会幹事 L. 中野 修吾 国際大会・国際協調委員長 L. 村山 聡 薬物乱用防止・献血献眼委員長 L. 山森 清志 第2R第1Z・ZC L. 松田 誠一 第2R第2Z・ZC L. 立崎 光儀 第3R第1Z・ZC L. 方川 一郎 第3R第2Z・ZC L. 高橋好志子	◎大会副幹事 L. 石内 隆則 ○大会副幹事 L. 鳥取 広志 国際大会・国際協調副委員長 L. 明石 欽弥 薬物乱用防止・献血献眼副委員長 L. 櫻井 信之 長期計画リサーチ副委員長 L. 伊東 隆志 長期計画リサーチ副委員長 L. 大島 尚久 第2R第1Z・ゾーン委員 L. 山田 智士 第2R第2Z・ゾーン委員 L. 加藤 祐一 第3R第1Z・ゾーン委員 L. 大和田 収 第3R第2Z・ゾーン委員 L. 船迫 郷子	L. 香川 俊雄



決議委員会・分科会構成

【第三分科会】

分科会	委員長	副委員長	委員・◎司会○記録	顧問
レオ・青少年育成 YCE マーケティング・IT 平和ポスターコンテスト	地区GMT コーディネーター L. 矢吹 定夫	YCE委員長 L. 小林 孝彦 マーケティング・IT委員長 L. 高田 政志 平和ポスターコンテスト委員長 L. 石橋美由亀 レオ・青少年育成アラート副委員長 L. 佐藤 豪一 第4R第1Z・ZC L. 萩谷 泰夫 第4R第2Z・ZC L. 喜多 武彦 第4R第3Z・ZC L. 徳田 晃一 第5R第1Z・ZC L. 奥山久美子 第5R第2Z・ZC L. 佐藤 正明	◎大会副幹事 L. 佐藤 堅司 ○大会副幹事 L. 加賀 浩一 YCE副委員長 L. 工藤 正幸 マーケティング・IT副委員長 L. 栃木 潤子 レオ・青少年育成アラート委員 L. 清野 芳明 第4R第1Z・ゾーン委員 L. 佐藤 光一 第4R第2Z・ゾーン委員 L. 太田 晃司 第4R第3Z・ゾーン委員 L. 森田 正志 第5R第1Z・ゾーン委員 L. 梅原 友一 第5R第2Z・ゾーン委員 L. 林 健二	L. 井ノ浦義明



第70回地区年次大会議事規則

1. 331-B地区第70回地区年次大会は、地区大会に参加した地区ガバナー、前・元地区ガバナー及びクラブ代議員をもって構成する。キャビネット役員は大会に参加し発言する事は出来るが、クラブ代議員でない限り投票する事は出来ない。その他の会員及び同伴者は、大会に参加する事は出来るが、発言したり投票したりする事は出来ない。
2. 有資格代議員（現・前・元地区ガバナー）を除くクラブ代議員はクラブ会長が署名した資格証明書をあらかじめ定められた期限までに資格審査委員会に提出し、資格を確認されなければならない。
3. 大会議長（以下議長という）には地区ガバナー、大会副議長には副地区ガバナー、大会幹事にはキャビネット幹事、大会会計にはキャビネット会計がこれに当たる。議長は、その他の大会役員を任命する。
4. 議長は、下記の委員会及び分科会を設け、その委員長及び副委員長（更に必要な場合は顧問）を任命する。また、委員をキャビネット構成員の中から任命できるが、クラブ代議員でない場合は、司会・記録以外に発言・投票は出来ない。
 - (1) 資格審査委員会
 - (2) 議事運営委員会
 - (3) 指名・選挙委員会
 - (4) 決議委員会

（但し、議長は決議委員会を次の分科会に分けることができる）

第一分科会	会計、会則、アラート
第二分科会	国際大会・国際協調、薬物乱用防止・献血献眼、長期計画リサーチ
第三分科会	レオ・青少年育成、YCE、マーケティング・IT、平和ポスターコンテスト
5. 代議員の委員会及び分科会の所属は、議長がこれを定める。
6. 各委員会及び分科会の委員長は、その議事を主導し審査結果を大会に報告する。
7. 決議は全て、出席し投票した代議員全員の過半数をもって決する。可否同数の場合は議長の裁定による。クラブ代議員が投票出来ない時は補欠がこれに代わる。
 - (ア) 議案はあらかじめ文書をもってキャビネットに提出する。キャビネットはそれを検討の上、大会議案を決定し、大会開催の2週間前までに各クラブに通知する。



大会議事規則

それ以外の方法で提出された議案を審議しようとするときは、大会に出席したすべての代議員の3分の2以上の同意を必要とする。但し、その議案は前もって文書で議長に提出しなければならない。

8. 提出理由の説明及び討議は、1人3分を超えてはならない。但し、大会では議長、委員会及び分科会では委員長が特に必要と認めた場合はこの限りでない。
9. 次期地区ガバナー及び次期第一・第二副地区ガバナーの選出は次の方法によるものとし、選挙及び信任投票は指名・選挙委員会が管理する。
 - (1) 次期地区ガバナーの選出
 - (イ) 候補者の無記名信任投票を行う。
 - (ロ) 過半数の得票をもって次期地区ガバナーとする。
 - (ハ) 過半数の得票が得られなかった場合は空席が生じるものとし、国際付則第9条6項(d)が適用される。
 - (2) 次期第一副地区ガバナーの選出
 - (イ) 候補者無記名投票を行う。
 - (ロ) 過半数の得票をもって次期第一副地区ガバナーとする。
 - (ニ) 過半数の得票が得られなかった場合は空席が生じるものとし、国際付則第9条6項(d)が適用される。
 - (3) 次期第二副地区ガバナーの選出
 - (イ) 候補者無記名投票を行う。
 - (ロ) 過半数の得票者をもって次期第二副地区ガバナーとする。
 - (ホ) 過半数の得票が得られなかった場合は空席が生じるものとし、国際付則第9条6項(d)が適用される。
10. 別に定めがない限り、議事手続きは「ロバート議事規則」による。
11. 複合地区内の全ての準地区で一様に可決、あるいは一様に否決された場合は賛・否いずれにせよ複合地区の合意とみなし、複合地区大会では改めて審議しない。
12. 準地区大会の決定が可・否両方に分かれた場合には複合地区大会において改めて審議し、全ての準地区はその決定に従う。

〔付則〕

その他の代議員の資格については、国際付則第9条3項に準ずる。算定時期については大会準備の都合上、第70回地区年次大会は2024年1月末現在の会員数に基準を変更する。



代議員総会運営議案

資格審査委員会

委員長	地区ガバナー	L. 藤原 回向
副委員長	大会会計	L. 梅村 俊範
〃	第1 R 第1 Z・Z C	L. 成田 勝利
〃	第1 R 第2 Z・Z C	L. 杉本 隆英

「議 案」 本大会に代議員派遣有資格クラブ数71クラブと、その派遣代議員定数及び出席代議員の資格審査について

「報告事項」 本大会における代議員派遣有資格クラブ数は71クラブ、また331-B地区第70回地区年次大会議事規則による1月末現在会員数は、2,024名である。派遣代議員数は、地区ガバナー及び、前・元地区ガバナーを含む代議員総数は155名で、本日出席代議員は、_____名である。
資格審査の確認は、331-B地区第70回地区年次大会議事規則2項による。

議事運営委員会

委員長	大会幹事	L. 中野 修吾
副委員長	第3 R 第1 Z・Z C	L. 方川 一郎
〃	第3 R 第2 Z・Z C	L. 高橋好志子
〃	第5 R 第1 Z・Z C	L. 奥山久美子
〃	第5 R 第2 Z・Z C	L. 佐藤 正明

「議 案」 331-B地区第70回地区年次大会議事規則の定めによる本大会議事運営について

「報告事項」 複合地区会則第20条第5項の規定により、331-B地区第3回キャビネット会議において決定された331-B地区第70回地区年次大会議事規則に基づき、本大会の議事運営を行うものとする。

指名選挙委員会

委員長	地区G S Tコーディネーター	L. 岡田 清一
副委員長	第4 R 第1 Z・Z C	L. 萩谷 泰夫
〃	第4 R 第2 Z・Z C	L. 喜多 武彦
〃	第4 R 第3 Z・Z C	L. 徳田 晃一



代議員総会運営議案

「議案第1号」 2024年～2025年度331-B地区ガバナーの選出に関わる信任投票実施の件について

(説明) 2024年～2025年度331-B地区ガバナー指名選挙には、第5R第1Z北見ライオンズクラブ所属のL. 伊東隆志のみが立候補届出書を提出、受理。第3回キャビネット会議において資格審査の結果、関係規則の全てが満たされており、L. 伊東隆志を次期地区ガバナー候補者として承認した。よって、331-B地区第70回地区年次大会議事規則第9(1)に基づき信任投票の実施を求めるものとする。

「議案第2号」 第71回地区年次大会開催地、並びにホストクラブ決定の件について

(説明) 次期地区年次大会は北見市で、ホストクラブは、北見LC、網走LC、北見中央LC、網走桂LC、北見白樺LC、紋別オホーツクLC、端野LC計7クラブが第3回キャビネット会議で承認されている。

「議案第3号」 2024年～2025年度331-B地区第一副地区ガバナーの選出に関わる信任投票実施の件について

(説明) 2024年～2025年度331-B地区第一副地区ガバナーの選挙には、第1R第1Z釧路みなとライオンズクラブ所属のL. 大島尚久のみが立候補届出書を提出、受理。第3回キャビネット会議において資格審査の結果、関係規則の全てが満たされており、L. 大島尚久を次期第一副地区ガバナー候補者として承認した。よって、331-B地区第70回地区年次大会議事規則第9(2)に基づき、信任投票の実施を求めるものとする。

「議案第4号」 2024年～2025年度331-B地区第二副地区ガバナーの選出に関わる信任投票実施の件について

(説明) 2024年～2025年度331-B地区第二副地区ガバナーの選挙には、第2R第2Z富良野ライオンズクラブ所属のL. 広瀬寛人のみが立候補届出書を提出、受理。第3回キャビネット会議において資格審査の結果、関係規則の全てが満たされており、L. 広瀬寛人を次期第二副地区ガバナー候補者として承認した。よって、331-B地区第70回地区年次大会議事規則第9(3)に基づき、信任投票の実施を求めるものとする。



決議委員会

委員長	地区GETコーディネーター	L. 柳澤 豊
副委員長	地区GLTコーディネーター	L. 広瀬 寛人
〃	第2R第1Z・ZC	L. 松田 誠一
〃	第2R第2Z・ZC	L. 立崎 光儀

「議 案」 第70回地区年次大会の決議事項は各分科会の審議結果の報告に基づき、本代議員総会において決定する。

(分科会構成) 第1分科会は、会計、会則、アラート委員会に関わる議題とする。

第2分科会は、長期計画リサーチ、国際大会・国際協調、薬物乱用防止・献血・献眼委員会に関わる議題とする。

第3分科会は、レオ・青少年育成、YCE、マーケティング・IT、平和ポスターコンテスト委員会に関わる議題とする。



第1分科会報告事項

第1分科会

■審議事項

「議案第1号」

地区年次大会における決算審議に関する件について

(説明)

第70回地区年次大会における2023年～2024年度331-B地区会計決算報告は、大会期日が会計年度途中のため、決算審議は次期第1回キャビネット会議に権限を委譲致したい。よって、大会承認を求めるものである。

「議案第2号」

地区費等徴収金額の件について

(説明)

2024年～2025年度331-B地区の地区費・地区大会費・献眼運動推進費については、今期と同額と致したい。よって、大会承認を求めるものである。

(内訳)

地区費	会員一人当たり	月額	1,100円
地区大会費	会員一人当たり	月額	200円
(特別会計)			
献眼運動推進費	会員一人当たり	年額	500円

(ただし、子家族会員については上記地区費等の徴収はしない)

「議案第3号」

331-B地区緊急援助資金規則に基づく資金の補充について

(説明)

2003年6月30日付で施行された331-B地区緊急援助資金規則第2条3により、資金の基準額は500万円となっているが、本年度「モロッコ大地震・ハワイマウイ島火災」への緊急援助金として、1,796,000円、「能登半島地震」への緊急援助金として、1,754,000円、を支出しました。その結果、資金残高が2024年1月15日現在1,545,644円となり基準額を割ったため、次年度(2024～2025年度)331-B地区会員に、年額2,000円の拠出をお願いしたい。但し、子家族会員からは徴収しない。よって、大会承認を求めるものである。



「議案第4号」

複合地区大会費改定（案）について

（説明）

会員減少に伴う大会参加者数の減少と物価高騰により、現行の大会費（ひとり月額10円／年額120円）を、2024-2025年度より、月額20円／年額240円に改定したい。

現状は大会登録料の金額を増減する事により収支のバランスを取っているが、このままでは参加者、特に開催地の参加者の負担が増すばかりである。

よって、大会承認を求めるものである。

■報告事項

◎キャビネット会計

- ① 2022～2023年度 331-B地区決算報告について
- ② 2022～2023年度 331-B地区年次大会決算報告について
前キャビネット会計 L.中川 道夫
- ③ 2023～2024年度 331-B地区一般会計中間報告について
キャビネット会計 L.梅村 俊範
- ④ 国際会費について
2024～2025年度 会員一人当たり \$48

◎会則委員会

委員長 L.本間 修三

◎アラート委員会

委員長 L.浅野 敬一

- ・災害発生時の社会福祉協議会との支援協定について

■意見交換

上記事項及びその他の諸問題について



前年度会計決算報告

(2022年7月1日～2023年6月30日)

331 — B 地区

前年度会計決算報告並びに承認を求める件

別紙の通り331 — B 地区 一般会計・特別会計並びに年次大会会計
(2022年7月1日から2023年6月30日) の決算報告を致します。

2023年7月1日

ライオンズクラブ国際協会331-B地区

前地区ガバナー

L. 阿部 昭 

前キャビネット幹事

L. 喜多 武彦 

前キャビネット会計

L. 中川 道夫 



331－B地区一般会計貸借対照表

2023年6月30日現在

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
預 金	12,207,120	剰 余 金	12,207,120
合 計	12,207,120	合 計	12,207,120

331－B地区一般会計収支決算書

2022年7月1日～2023年6月30日

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
前年度繰越金	11,611,387	11,611,387	0
前キャビネットより 運営準備前受金	5,000,000	5,000,000	0
地 区 費	23,760,000	24,334,100	574,100
地区大会費	4,320,000	4,427,000	107,000
雑 収 入	0	97	97
合 計	44,691,387	45,372,584	681,197



前年度会計決算報告

(2022年7月1日～2023年6月30日)

【支出の部】

(単位：円)

科 目	本年度予算額 (ア)	決 算 額 (イ)	増 減 (イーア)
会 議 費 A	1,800,000	2,040,025	240,025
会 議 費 B	987,600	978,000	△ 9,600
旅 費 A	1,500,000	1,991,317	491,317
旅 費 B	950,000	860,200	△ 89,800
通 信 費 A	800,000	585,632	△ 214,368
通 信 費 B	120,000	116,800	△ 3,200
印 刷 費 A	1,200,000	1,255,700	55,700
印 刷 費 B	420,000	116,800	△ 303,200
人 件 費	6,100,000	6,169,043	69,043
事 務 所 費	1,000,000	1,029,360	29,360
光 熱 費	280,000	280,000	0
消 耗 品 費	300,000	485,182	185,182
備 品 費	1,600,000	1,767,903	167,903
贈 呈 費	800,000	731,632	△ 68,368
慶 弔 費	500,000	708,902	208,902
交 際 費	300,000	300,000	0
新入会員促進費	300,000	152,601	△ 147,399
引 継 費	150,000	143,320	△ 6,680
雑 費 A	500,000	469,712	△ 30,288
雑 費 B	500,000	470,400	△ 29,600
広 報 費	1,440,000	1,498,000	58,000
研 修 費	300,000	157,300	△ 142,700
アワード費	250,000	424,050	174,050
青少年育成費	1,000,000	250,000	△ 750,000
地区大会費	4,320,000	4,427,000	107,000
各種委員会事業費	200,000	190,480	△ 9,520
次期C A B前渡金	5,000,000	5,000,000	0
YCEキャンプ負担金	500,000	0	△ 500,000
GATコーディネーター費	600,000	189,930	△ 410,070
G M A 事業	1,000,000	376,175	△ 623,825
予 備 費	31,387	0	△ 31,387
剰 余 金	9,942,400	12,207,120	2,264,720
合 計	44,691,387	45,372,584	681,197

前年度会計決算報告
(2022年7月1日～2023年6月30日)

LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-B



331 - B地区 第69回 地区年次大会収支決算書
(2022年7月1日～2023年6月30日)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	実 行 額 (B)	増 減 (B-A)	備 考
前年度繰越金	0	300,071	300,071	
地区大会費	4,320,000	4,427,000	107,000	200円×12ヶ月(上期1,829名、下期1,860名)
大会式典登録料	4,000,000	4,070,000	70,000	5,000円×814名
晩餐会登録料	8,400,000	7,632,000	△ 768,000	12,000円×636名
出 店 料	20,000	20,000	0	フジマキネクタイ
雑 収 入	0	254,010	254,010	預金利息、バッチ収入
収 入 合 計	16,740,000	16,703,081	△ 36,919	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	実 行 額 (B)	増 減 (B-A)	備 考
総 務 部 会	5,000,000	4,027,430	△ 972,570	
大会記念誌部会	700,000	1,008,700	308,700	
式 典 部 会	2,000,000	3,641,465	1,641,465	
晩餐会部会	8,500,000	7,280,801	△ 1,219,199	
予 備 費	540,000	428,899	△ 111,101	ゴルフ大会補填(215,413円)、パークゴルフ大会補填(213,486円)
剰 余 金	0	315,786	315,786	
支 出 合 計	16,740,000	16,703,081	△ 36,919	

ゴルフ会計

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	実 行 額 (B)	増 減 (B-A)	備 考
ゴルフ大会参加登録料	500,000	580,000	80,000	5,000×116名
(予備費より補填分)	0	215,413	215,413	
収 入 合 計	500,000	795,413	295,413	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	実 行 額 (B)	増 減 (B-A)	備 考
ゴルフ大会	500,000	795,413	295,413	
支 出 合 計	500,000	795,413	295,413	

パークゴルフ会計

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	実 行 額 (B)	増 減 (B-A)	備 考
パークゴルフ大会参加登録料	120,000	52,000	△ 68,000	2,000×26名分
(予備費より補填分)	0	213,486	213,486	
収 入 合 計	120,000	265,486	145,486	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	実 行 額 (B)	増 減 (B-A)	備 考
パークゴルフ大会	120,000	265,486	145,486	
支 出 合 計	120,000	265,486	145,486	



前年度会計決算報告

(2022年7月1日～2023年6月30日)

331－B地区特別会計（A：緊急援助資金）

収支報告書

(2022年7月1日～2023年6月30日)

(単位：円)

科目	支出	収入	摘要
(地区運用基金)			
前年度より繰越金		3,172,552	
会員収入		1,998,700	1,100円×1,817名
緊急援助資金	2,379,330		トルコ地震支援金 2,379,000円、振込手数料 330円
支払手数料			
雑収入		17	
残高	2,791,939		
合計	5,171,269	5,171,269	

貸借対照表

(2023年6月30日現在)

(単位：円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
現金	0	地区緊急援助資金	2,379,330
普通預金	2,379,330		
合計	2,379,330	合計	2,379,330

331－B地区特別会計（B：献眼運動推進費）

収支報告書

(2022年7月1日～2023年6月30日)

(単位：円)

科目	支出	収入	摘要
前年度より繰越金		1,272,895	
会員収入		908,500	500円×1,817名
献眼運動推進事業費	700,330		旭川医大アイバンク運営資金 700,000円、振込手数料 330円
雑収入		11	
残高	1,481,076		
合計	2,181,406	2,181,406	

貸借対照表

(2023年6月30日現在)

(単位：円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
現金		献眼運動推進事業費	700,330
普通預金	700,330		
合計	700,330	合計	700,330



331 - B 地区会計収支監査報告書


会計報告について監査の結果を下記の通りに報告致します。

記

現金出納・預金出納・現金預金残高並びに諸帳簿・証拠書類等の
記帳は正確且つ適正に処理されている事を認めます。

2023年7月3日


地区会計監査委員

L. 下 田 悌津夫 

地区会計監査委員

L. 伊 東 隆 志 

地区会計監査委員

L. 小 林 一 男 



前年度会計決算報告

(2022年7月1日～2023年6月30日)

331-B地区




第69回地区年次大会会計収支監査報告

会計報告について監査の結果を下記の通りに報告致します。

記

現金出納・預金出納・現金預金残高並びに諸帳簿・証拠書類等の
記帳は正確且つ適正に処理されている事を認めます。

2023年7月3日

大会会計監査委員	L. 下 田 悌津夫	
大会会計監査委員	L. 伊 東 隆 志	
大会会計監査委員	L. 小 林 一 男	

一般会計中間報告書
(2023年7月1日～2023年12月31日)

LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-B



331 - B 地区一般会計中間報告書
(2023年7月1日～2023年12月31日)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	本年度予算額	執 行 額	備 考
前年度繰越金	12,523,006	12,523,006	
運営準備前受金	5,000,000	5,000,000	
地 区 費	23,100,000	11,820,600	
地区大会費	4,200,000	2,149,200	
雑 収 入	0	1,772,000	
そ の 他		156	受取利息
合 計	44,823,006	33,264,962	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	本年度予算額	執 行 額	備 考
会 議 費 A	2,000,000	1,654,715	
会 議 費 B	968,400	968,400	
旅 費 A	1,700,000	1,333,240	
旅 費 B	900,840	679,770	
通 信 費 A	800,000	677,558	
通 信 費 B	115,200	115,200	
印 刷 費 A	1,200,000	858,051	
印 刷 費 B	115,200	115,200	
人 件 費	6,000,000	3,715,495	
事 務 所 費	1,320,000	660,410	
光 熱 費	400,000	268,884	
消 耗 品 費	300,000	147,471	
備 品 費	1,300,000	1,086,513	
贈 呈 費	700,000	741,950	
慶 弔 費	500,000	344,900	
交 際 費	100,000	77,360	
新入会員促進費	200,000	165,000	
引 継 費	280,000	298,000	
雑 費 A	500,000	395,997	
雑 費 B	464,800	464,800	
広 報 費	1,600,000	956,540	
研 修 費	300,000	397,196	
ア ワ ー ド 費	250,000	0	
青 少 年 育 成 費	800,000	947,550	
地区大会費	4,200,000	858,546	
各種委員会事業費	200,000	54,000	
次期C A B前渡金	5,000,000		
YCEキャンプ負担金	300,000		
GATコーディネーター費	700,000	185,320	
G M A 事 業	500,000	286,670	
予 備 費	200,000		
剰 余 金	10,908,566		
残 高		14,810,226	
合 計	44,823,006	33,264,962	



一般会計中間報告書

(2023年7月1日～2023年12月31日)

331-B地区一般会計貸借対照表

(2023年12月31日現在)

(単位：円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
現金	166,384	一般残高	14,810,226
普通預金	14,643,842	借入金	
仮払金		仮受金	
合計	14,810,226	合計	14,810,226

331-B地区特別会計（A：緊急援助資金）

収支中間報告書

(2023年7月1日～2023年12月31日)

(単位：円)

科目	支出	収入	摘要
(地区運用基金)			
前年度より繰越金		2,791,939	
会員収入		2,303,600	
緊急援助資金	1,796,000		モロッコ大地震・ハワイマウイ島火災緊急援助金
雑収入		105	預金利息
残高	3,299,644		
合計	5,095,644	5,095,644	

貸借対照表

(2023年7月1日～2023年12月31日)

(単位：円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
現金		地区緊急援助資金	3,299,644
普通預金	3,299,644		
合計	3,299,644	合計	3,299,644

331-B地区特別会計（B：献眼運動推進費）

収支中間報告書

(2023年7月1日～2023年12月31日)

(単位：円)

科目	支出	収入	摘要
前年度より繰越金		1,481,076	
会員収入		886,000	1,772名×500円
献眼運動推進事業費			
雑収入		2	預金利息
残高	2,367,078		
合計	2,367,078	2,367,078	

貸借対照表

(2023年7月1日～2023年12月31日)

(単位：円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
現金		献眼運動推進事業費	2,367,078
普通預金	2,367,078		
雑収入			
合計	2,367,078	合計	2,367,078

一般会計中間報告書 (2023年7月1日～2023年12月31日)

LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-B



ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

一般会計・特別会計収支中間決算報告書

以下の通り、331-B地区一般会計及び特別会計収支中間決算
(2023年7月1日～2023年12月31日)の報告を申し上げます。

2024年1月20日

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

地区ガバナー

L. 藤原



地区キャビネット幹事

L. 中野



地区キャビネット会計

L. 梅村



(議案第5号)

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

地区会計中間監査報告書

現金出納、預金出納、預金残高並びに諸帳簿、証拠書類の記帳は、
正確且つ適正に処理されていることを認めます。

2024年1月20日

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

地区会計監査委員

L. 伊東



地区会計監査委員

L. 澤田



地区会計監査委員

L. 森山





代議員名簿

第1分科会 代議員名簿

代議員名

氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名
中谷 宣巨	釧路	奥田 哲也	上富良野	富田 伸司	稚内
中村 司	標茶	長田 敏幸	旭川ナナカマド	宮本 栄	幌延
大津 幸三	釧路みなと	常見 喜志雄	音更	西澤 裕之	
大高 喜弘	根室	植村 有見	豊頃	七戸 忠之	歌登
山田 正昭	釧路ぬさまい	足利 誠一	幕別	梅村 俊範	稚内北斗
杉本 隆英		大平 俊一	帯広中央	伊坂 雅行	
渡邊 千加志	中標津	村田 博	新得	山本 一男	北見
角井 勝弘	釧路ゆうやけ	松浦 勝司	帯広平原	藤川 伸生	置戸
宮北 晃悦		中橋 功太	上士幌	山崎 浩典	遠軽
工藤 泰宏	旭川	佐野 寿行	芽室	田中 努	北見白樺
猪股 武	旭川大雪	伊藤 一博	帯広鈴蘭	大越 祥司	
重綱 博美	旭川平和	梅原 重雄	羽幌	佐々木 薫	紋別オホーツク
今成 優仁	当麻	坂野 敏	留萌みなと	奥山 壽雄	白滝
津谷 俊弘	東川	國部 雅人	遠別	矢木 優	
佐々木 真	比布	細川 丈伺	増毛	立崎 聡一	網走
菅原 範明	旭川中央	久保 和幸	名寄	山内 秀郎	
佐藤 信雄	富良野	和田 英則		士別	岡元 一実
大本 孝行		金子 博之	名寄中央	鹿中 順一	津別
藤野 和紀		吉田 豊		浅野 敬一	北見中央
合田 光雄	旭川東			横山 正直	網走桂

補欠

氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名
武田 真使	釧路みなと	佐藤 健治	富良野	佐藤 康男	名寄中央
赤川 俊通	釧路ぬさまい	横内 恵一	旭川ナナカマド	秋川 祥雄	歌登
高野 正夫	旭川	松岡 政年	新得	鈴木 栄樹	置戸
片岡 幸人	旭川大雪	西田 典功	帯広平原	松村 訓裕	美幌
田中 秀道	旭川平和	長内 敬憲	留萌みなと	野口 智史	津別

オブザーバー

氏名	クラブ名	氏名	クラブ名
佐々木 良吉	釧路みなと	長内 敬憲	留萌みなと
新谷 誠治	中標津	大川 靖徳	増毛
森 林太	当麻		



第2分科会

■報告事項

2025年第62回オセアル札幌大会開催に関わる会員の負担金について2023年度から2025年度の3年間、毎年度一人当たり1,000円3年間で一人当たり3,000円を徴収する事になっております。

(説明)

2022年11月23日～27日に開催された第59回東洋・東南アジア(OSEAL)フォーラムに於いて2025年秋に第62回OSEALフォーラムが札幌で開催される事が決議された。このフォーラムに関する実施要項(別紙)並びに会員の負担金が複合地区の第3回ガバナー協議会で提案され、ABCの各準地区の年次大会で議案として提出される事が報告され了承された。

2023年度から2025年度までの3年間、会員負担金一人当たり1,000円/年(3年で合計3,000円)、引き続き2024-2025年度1,000円/年お願い致します。

◎長期計画リサーチ委員会

委員長 L. 阿部 昭

- ・2026年度以降のキャビネット引受リジョン及びガバナーローテーション予定について

◎国際大会・国際協調委員会

委員長 L. 村山 聡

- ・第106回メルボルン国際大会について

◎薬物乱用防止・環境保全・献血・献眼委員会

委員長 L. 山森 清志

- ・今年度の献血アクティビティについて

■意見交換

上記事項及びその他の諸問題について



LCIF 拠出金一覧

LCIF 拠出金一覧

(2023年4月~2024年2月)

R	Z	クラブ名	クラブ献金	M J F 一括献金		
				M J F 献金氏名	M J F 回数	拠出年月日
1	1	釧路				
		白糠				
		標茶	○			
		釧路みなと	○	L.井田正昭	21	2023.08
				L.大島尚久	6	2023.09
	釧路湿原					
	2	根室				
		釧路ぬさまい	○	L.山田正昭	13	2023.04
				L.大澤勝雄	3	2023.04
				L.杉本隆英	5	2023.04
中標津						
釧路ゆうやけ	○					
2	1	旭川	○	L.酒井孝	2	2023.05
				L.工藤泰宏	6	2023.05
		旭川大雪	○	L.佐藤慶紀	13	2023.12
		旭川平和	○	L.中村文彦	5	2023.04
		当麻	○			
		愛別	○			
		東川				
	比布	○				
	2	旭川中央	○			
		富良野	○	L.佐藤信雄	12	2023.08
				L.広瀬寛人	5	2023.08
				L.奥野裕史	3	2023.12
		旭川東	○			
		上富良野	○			
		旭川ナナカマド	○			
旭川クリスタル		○				
旭川バーチャル						
3	1	帯広	○			
		本別	○			
		十勝池田	○			
		音更	○			
		浦幌	○			
		豊頃	○			
		幕別	○			

LCIF 拠出金一覧

LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-B



R	Z	クラブ名	クラブ献金	M J F 一括献金		
				M J F 献金氏名	M J F 回数	拠出年月日
3	1	帯広かしわ	○	L.小森唯永	57	2024.01
				L.村瀬秀昭	6	2024.01
				L.山本哲也	6	2024.01
				L.太田勲	5	2024.01
				L.鹿内淳一	5	2024.01
				L.横川和博	3	2024.01
				L.貝守良光	1	2024.01
				L.福田宗陽	1	2024.01
	2	帯広中央 新得				
			帯広平原	L.猫本浩和	3	2023.05
		L.猫本浩和		4	2023.12	
		L.矢吹定夫		2	2023.05	
		L.西垣孟		2	2023.05	
		L.太田好啓		1	2023.05	
		鹿追				
		上士幌				
		芽室				
		十勝清水				
		帯広鈴蘭				
帯広さくら						
4	1	留萌	○	L.木村文明	1	2023.05
				L.寺田修	1	2023.05
				L.井上孝也	2	2023.05
		羽幌	○	L.小林孝彦	3	2023.11
				留萌みなと 遠別		
		増毛		L.佐藤順治	1	2023.11
			L.棚橋秀彦	1	2023.11	
	名寄			L.高橋藤次	11	2023.08
			L.下田悌津夫	16	2024.02	
			L.村山聡	5	2024.02	
	2	士別 美深	○			
名寄中央						
剣淵			L.柴田宣雄	35	2023.05	



LCIF 拠出金一覧

R	Z	クラブ名	クラブ献金	M J F 一括献金			
				M J F 献金氏名	M J F 回数	拠出年月日	
4	3	稚 内	○				
		枝幸オホーツク		L. 石 橋 美由亀	2	2023.09	
		幌 延					
		歌 登		L. 澤 田 礼 二	1	2023.06	
		猿 払					
		稚 内 北 斗	○		L. 戸 松 厚	1	2023.05
					L. 井ノ浦 義 明	35	2023.08
					L. 井ノ浦 義 明	36	2023.11
					L. 井ノ浦 義 明	37	2024.02
					L. 梅 村 俊 範	13	2023.11
	L. 藤 原 回 向			4	2023.11		
5	1	北 見	○	L. 伊 東 隆 志	2	2023.05	
				L. 伊 東 隆 志	4	2023.12	
		置 戸					
		遠 軽	○				
		北 見 白 樺	○				
		湧 別					
		紋別オホーツク	○	L. 森 安 春	1	2023.05	
	白 滝	○					
	佐 呂 間	○					
	2	網 走	○				
		美 幌	○				
津 別	○						
北 見 中 央	○		L. 浅 野 敬 一	14	2023.09		
			L. 浅 野 敬 一	16	2024.02		
			L. 伊 藤 光 隆	5	2023.09		
訓 子 府							
網 走 桂	○						
端 野							



第2分科会 代議員名簿

代議員名

氏名	クラブ名
村上 直隆	釧路
小林 浩	標茶
大島 尚久	釧路みなと
木村 宏幸	
島 孝治	根室
高瀬 力	釧路ぬさまい
小野 弘	中標津
青山 和志	旭川
松田 誠一	旭川大雪
山田 智士	
小林 英一	旭川平和
前佛 秀幸	愛別
馬場 伸二	東川
大熊 勝幸	比布
安田 光則	富良野
奥野 裕史	
貝谷 義直	旭川東
佐々木 誠	上富良野
小野寺 拓也	旭川ナナカマド
岡田 清一	旭川クリスタル
村上 秀樹	旭川バーチャル
石邑 義幸	帯広

氏名	クラブ名
方川 一郎	本別
大和田 収	
松本 光伸	音更
久保 博史	浦幌
小笠原 茂人	豊頃
水野 徳道	幕別
山本 哲也	帯広かしわ
香川 俊雄	帯広中央
加藤 礼市	
伊藤 正樹	新得
三谷 暁	帯広平原
家常 豊	上士幌
小川 豊	芽室
船迫 郷子	帯広さくら
今野 正一	留萌
今 隆	羽幌
梅田 三樹	留萌みなと
草刈 忠和	遠別
棚橋 秀彦	増毛
村山 聡	名寄
明石 欽弥	

氏名	クラブ名
阿部 昭	士別
金井 利津雄	
遠藤 好晴	美深
中野 修吾	稚内北斗
鳥取 広志	
伊東 隆志	北見
井上 貴史	遠軽
山中 大輔	北見白樺
小滝 愛子	
寺田 忠弘	湧別
脇坂 敏夫	
森 安春	紋別オホーツク
加藤 俊之	白滝
井上 一喜	網走
若林 輝彦	美幌
武山 堅太郎	
伊藤 泰広	津別
春田 博人	北見中央
谷本 茂樹	訓子府
西森 信夫	
折笠 充	網走桂

補欠

氏名	クラブ名
井田 正昭	釧路みなと
吉岡 幸二	
廣瀬 知香子	根室
濱田 功	釧路ぬさまい
大谷地 裕明	旭川

氏名	クラブ名
白井 雅人	旭川平和
高橋 有司	旭川ナナカマド
秦 幸司	旭川バーチャル
高橋 浩一	新得
田邊 宏	帯広平原

氏名	クラブ名
山田 篤	留萌みなと
和田 健	美深
桐山 国夫	美幌
松平 範慶	津別

オブザーバー

氏名	クラブ名
長谷川 松美	中標津
小林 善則	当麻
佐々木 宏彰	比布

氏名	クラブ名
井上 孝也	留萌
山田 篤	留萌みなと

氏名	クラブ名
森竹 昌基	増毛
長谷川 学	美深



第3分科会報告事項

第3分科会

■報告事項

◎レオ・青少年育成委員会

委員長 L. 浅野 敬一

- ・3レオクラブ活動の現況について

◎YCE委員会

委員長 L. 小林 孝彦

- ・今後のYCE派遣・受入の活動実施予定について
- ・MD331のYCEの派遣及び受入窓口設置について
- ・派遣・受入担当国について
フィンランド・スイス・スペインの3ヶ国

◎マーケティング・IT委員会

委員長 L. 高田 政志

- ・エコー誌発行について

◎平和ポスターコンテスト委員会

委員長 L. 石橋 美由亀

- ・2023年度平和ポスターコンテストについて

■意見交換

上記事項及びその他の諸問題について



第3分科会 代議員名簿

代議員名

氏名	クラブ名
宮田 直己	釧路
野竹 信好	標茶
大森 一道	釧路みなと
川目 摂	根室
中井 厚志	釧路ぬさまい
片岡 宏文	旭川大雪
佐藤 達哉	旭川平和
鉢呂 悟	愛別
澁谷 正文	富良野
坂本 斉	
安藤 元一	上富良野

氏名	クラブ名
八幡 達哉	旭川ナナカマド
磯部 正博	帯広
氏家 宏之	音更
石川 清光	
貝守 良光	帯広かしわ
岡部 克寛	羽幌
大石 昌明	留萌みなと
喜多 武彦	士別
太田 晃司	
黒井 徹	名寄中央
山本 秀一	稚内

氏名	クラブ名
井ノ浦 義明	稚内北斗
徳田 晃一	
五十嵐 俊啓	北見
熊谷 淳史	北見白樺
大石 達也	紋別オホーツク
小堀 剛	網走
佐藤 正明	美幌
林 健二	
小池 唯夫	北見中央
館向 哲也	網走桂

補欠

氏名	クラブ名
綿貫 裕介	釧路みなと
中田 幸二	根室
森谷 照一	釧路ぬさまい

氏名	クラブ名
酒井 崇徳	旭川大雪
上杉 日出男	富良野
菅野 道	旭川ナナカマド

氏名	クラブ名
原田 則子	留萌みなと
森川 信之	名寄中央
長谷川 美保子	美幌

オブザーバー

氏名	クラブ名
佐藤 利博	当麻
中原 弘之	帯広中央

氏名	クラブ名
矢吹 定夫	帯広平原
清野 芳明	

氏名	クラブ名
原田 則子	留萌みなと
古村 勝	増毛



国際会長アワード

国際会長アワード

国際会長賞



L. 広瀬 寛人
(富良野LC)

リーダーシップ賞



L. 浅野 敬一
(北見中央LC)



L. 岡田 清一
(旭川クリスタルLC)



L. 矢吹 定夫
(帯広平原LC)



国際会長アワード

個人表彰

●国際会長感謝状

- 地区GETコーディネーター L. 柳澤 豊 (留萌みなとLC)
- 地区SCP・FWTコーディネーター L. 大津 幸三 (釧路みなとLC)
- 国際大会・国際協調委員長・スペシャルオリンピックス
特別委員会委員長 L. 村山 聡 (名寄LC)

●メジャーギフト《2万5千ドル寄付達成者》

- L. 井ノ浦義明 (稚内北斗LC)
- L. 中谷 宣巨 (釧路LC)

●LCIF理事長感謝状《MJF3口以上》

- L. 井ノ浦義明 (稚内北斗LC)
- L. 小森 唯永 (帯広かしわLC)

クラブ表彰

●2022-2023「思いやりは大切なこと」奉仕アワード

- 北見白樺ライオンズクラブ ヘアドネーション事業

●LCIF理事長感謝状

《会員一人当たり平均300ドル以上寄付をされたクラブ》

- 帯広かしわライオンズクラブ



ガバナーズアワード

ガバナーズアワード

●ガバナー特別賞

- ・羽幌ライオンズクラブ

●グッドスタンディング賞

- ・金賞 旭川ナナカマドリオンズクラブ
- ・金賞 白糠ライオンズクラブ
- ・銀賞 上士幌ライオンズクラブ
- ・銀賞 網走桂ライオンズクラブ

●アクティビティ賞

- ・金賞 当麻ライオンズクラブ
- ・金賞 留萌ライオンズクラブ
- ・銀賞 湧別ライオンズクラブ

●青少年育成活動賞

- ・釧路ぬさまいライオンズクラブ
- ・旭川大雪ライオンズクラブ
- ・旭川平和ライオンズクラブ

●情報活動賞

- ・金賞 帯広ライオンズクラブ
- ・銀賞 釧路みなとライオンズクラブ
- ・銀賞 羽幌ライオンズクラブ
- ・銀賞 当麻ライオンズクラブ

●会員維持増強賞

- ・金賞 稚内北斗ライオンズクラブ
- ・銀賞 東川ライオンズクラブ
- ・銀賞 増毛ライオンズクラブ



●社会福祉・環境活動賞

- ・旭川中央ライオンズクラブ
- ・釧路ライオンズクラブ
- ・北見ライオンズクラブ
- ・留萌みなとライオンズクラブ

●平和ポスターコンテスト賞

- ・金賞 留萌ライオンズクラブ
- ・銀賞 釧路ぬさまいライオンズクラブ
- ・銀賞 本別ライオンズクラブ

●ヘッドネーション特別賞

- ・金賞 北見白樺ライオンズクラブ
- ・銀賞 白滝ライオンズクラブ
- ・銀賞 美幌ライオンズクラブ
- ・銀賞 帯広さくらライオンズクラブ

●献血活動賞

- ・金賞 旭川平和ライオンズクラブ
- ・金賞 稚内北斗ライオンズクラブ
- ・銀賞 上富良野ライオンズクラブ
- ・銀賞 旭川大雪ライオンズクラブ
- ・銀賞 名寄ライオンズクラブ
- ・銀賞 留萌みなとライオンズクラブ



地区年次大会委員長アワード

第70回地区年次大会委員長アワード

●大会登録数最多賞

- ・富良野ライオンズクラブ

●ライオンレディ登録数最多賞

- ・旭川中央ライオンズクラブ
- ・留萌ライオンズクラブ

●登録最年長参加賞

- ・L. 山下 潔 93歳 (旭川中央LC)

●70番目登録賞

- ・釧路ぬさまいライオンズクラブ



第70回地区年次大会記念アクティビティ

331-B地区第4R第3Z 稚内キャビネットホストクラブより

●稚内キャビネットホストクラブ合同

- | | |
|----------------------------|------------|
| 1. 稚内市みどり公園にアカエゾマツの植樹を | 1,000,000円 |
| 令和6年5月26日(日)市民植樹祭に合わせて植樹予定 | |

●稚内ライオンズクラブ

- | | |
|--|----------|
| 1. ライオンズの森植樹奉仕（植樹例会） | 100,000円 |
| 大沼球場内の「ライオンズの森」の整備は歴史を重ねているクラブの一大継続事業です。毎年10月と5月の年2回、草刈りや枝払い等の整備作業を行っております。今年度10月は実施済みですので、5月の植樹例会にて整備作業の他に、アクティビティとして植樹を予定しております。 | |

●枝幸オホーツクライオンズクラブ

- | | |
|------------------------|----------|
| 1. 枝幸小学校・枝幸中学校へエアコン各1台 | 400,000円 |
|------------------------|----------|

●幌延ライオンズクラブ

- | | |
|------------------------|---------|
| 1. ほろのべ名林公園まつり支援金 | 60,000円 |
| 2. 少年育成支援金（野球スポーツ少年団） | 20,000円 |
| 3. 交通安全啓蒙活動（街頭啓発） | 20,000円 |
| 4. 子どもカルタ大会支援金（全道大会出場） | 10,000円 |

総額 110,000円



記念アクティビティ

●歌登ライオンズクラブ

- | | |
|---------------|----------|
| 1. エアコン設置支援事業 | 200,000円 |
|---------------|----------|
- 福祉施設等に対しエアコン設置費用の一部を支援する。

●猿払ライオンズクラブ

- | | |
|-------------------------|----------|
| 1. 猿払村開村100周年記念事業に対する支援 | 100,000円 |
|-------------------------|----------|

●稚内北斗ライオンズクラブ

- | | |
|-------------|----------|
| 1. 青少年の育成事業 | 700,000円 |
|-------------|----------|
- 一味同心の下、わっかない平和マラソン大会の協賛をはじめ、稚内養護学校寮生の社会参加支援・幼児音楽教育の支援など。(8件)

総額 2,610,000円



2024-2025年度 331-B地区 次期地区ガバナー立候補者経歴紹介



ライオンズクラブ国際協会
331-B地区 第5R 第1Z
北見ライオンズクラブ

L. ^い伊 ^{とう}東 ^{たか}隆 ^し志

所 属 331-B地区 第5R 第1Z
北見ライオンズクラブ

生年月日 1959 (S34) 年6月22日 64歳

住 所 北見市春光町2丁目159番地4

現 職 伊東隆志税理士事務所 所長

【ライオン歴(年度順)】

2011年7月	北見ライオンズクラブ 入会
2013年~2014年	クラブ理事
2014年~2015年	クラブ理事
2015年~2016年	クラブ第二副会長
2016年~2017年	クラブ第一副会長
2017年~2018年	北見ライオンズクラブ第56代会長
2018年~2019年	第5R 第1Z ゾーンチェアパーソン
2022年~2023年	331-B地区 第二副地区ガバナー
2022年~2023年	331-B地区 地区会計監査委員
2022年~2023年	331-B地区 長期計画リサーチ委員
2022年~2023年	331複合地区 長期計画リサーチ委員
2023年~2024年	331-B地区 第一副地区ガバナー
2023年~2024年	331-B地区 地区LCIF副コーディネーター
2023年~2024年	331-B地区 地区会計監査委員
2023年~2024年	331-B地区 長期計画リサーチ副委員長
2023年~2024年	331複合地区 LCIF委員会副委員長
2023年~2024年	331複合地区 長期計画リサーチ委員
2023年~2024年	331複合地区 会計監査委員会委員
2023年12月	メルビン・ジョーンズ・フェロー (4回)



次期第一副地区ガバナー立候補者経歴 紹介

2024-2025年度

331-B地区 次期第一副地区ガバナー立候補者経歴紹介



ライオンズクラブ国際協会
331-B地区 第1R 第1Z
釧路みなとライオンズクラブ

おお しま なお ひさ
L. 大 島 尚 久

所 属 331-B地区 第1R 第1Z
釧路みなとライオンズクラブ
生年月日 1956 (S31) 年9月29日 67歳
住 所 釧路市鳥取大通3丁目12-4
現 職 医療法人社団大島歯科医院 理事長

【ライオン歴(年度順)】

2010年11月	釧路みなとライオンズクラブ 入会
2013年～2014年	331-B地区 レオ・ライオネスクラブ委員長
2014年～2015年	331-B地区 レオ・ライオネスクラブ委員長
2016年～2017年	釧路みなとライオンズクラブ第51代会長
2020年～2021年	第1R 第1Z ゾーンチェアパーソン
2021年～2022年	331複合地区 GST副委員長
2021年～2022年	331-B地区 地区GSTコーディネーター
2022年5月	国際会長アワード リーダーシップ賞
2022年～2023年	331複合地区 次世代リーダーシップ研究会副委員長
2022年～2023年	331-B地区 地区GETコーディネーター
2023年～2024年	331-B地区 第二副地区ガバナー
2023年～2024年	331複合地区 オセアルフォーラム特別委員会副委員長
2023年11月	メルビン・ジョーンズ・フェロー (6回)



2024-2025年度 331-B地区 次期第二副地区ガバナー立候補者経歴紹介



ライオンズクラブ国際協会
331-B地区 第2R 第2Z
富良野ライオンズクラブ

ひろ せ ひろ と
L. 広 瀬 寛 人

所 属 331-B地区 第2R 第2Z
富良野ライオンズクラブ
生年月日 1963 (S38) 年7月11日 60歳
住 所 富良野市本町2番3号
現 職 株式会社富良野タクシー 代表取締役

【ライオン歴(年度順)】

2005年3月	富良野ライオンズクラブ 入会
2007年~2008年	クラブ理事
2008年~2009年	クラブ理事
2011年~2012年	クラブ幹事
2012年~2013年	331-B地区 キャビネット会計
2014年~2015年	クラブ会計
2021年~2022年	富良野ライオンズクラブ第60代クラブ会長
2022年11月~ 2023年6月	331-B地区 地区GET副コーディネーター
2023年~2024年	クラブ会計
2023年~2024年	331-B地区 地区GLTコーディネーター
2023年8月	メルビン・ジョーンズ・フェロー (5回)



物故会員ご芳名

地域ライオンズマンの礎



故 ^{わか}L. ^{ばやし}若 ^{てる}林 ^{ひこ}輝彦

美幌ライオンズクラブ

2024年3月5日逝去 享年76歳

美幌ライオンズクラブ 1989年12月2日 入会

●クラブ役員

1993年度 幹事

1995年度 第三副会長

1996年度 第一副会長

1997年度 会長

●331-B地区役員

2015年度 ZC

2016年度 第二副地区ガバナー

2017年度 第一副地区ガバナー

2018年度 地区ガバナー

2019年度 地区名誉顧問会議長

2020年度 長期計画リサーチ委員長

2020年度～2023年度 地区名誉顧問

●331複合地区役員

2020年度 GLTMDコーディネーター

2021年度 GLTMDコーディネーター

L若林は平成元年の入会以来、常にメンバーの中心となり強いリーダーシップを発揮されライオンズの高揚にご尽力されてこられました。特に平成30年には、地区ガバナーとして331-B地区を支え、全うされたことは私達美幌ライオンズクラブメンバー一同の誇りであります。時代の流れの中、変わっていく諸活動に於いて、本当のライオンズクラブの在り方とはどういうものか、いつもご教示くださいました。

本年度、創立60周年を迎え新たなスタートを切った当クラブにとって大先輩を喪うことはまさに痛恨の極みであり、ここからの歩みを共に過ごせないことは大変残念でなりません。L若林の叱咤激励を受けて育ってきました私達にとりましては、大海にて方位を失うが如しであります。

お世話になった思い出は語り尽くせません。L若林が情熱を注ぎ築き上げてこられた美幌ライオンズクラブはこれからも歩み続けて参りますので、どうか見守ってくださいますこと、そして感謝の想いを申し上げ心よりご冥福をお祈りいたします。

美幌ライオンズクラブ会長：L岡元 一実

物故会員ご芳名

LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-B



〔物故会員ご芳名〕 2023年4月1日～2024年3月20日までの物故者氏名



故L. 宮下 忠義
音更LC
2023年4月1日
享年80歳



故L. 池田 正尋
北見LC
2023年4月10日
享年83歳



故L. 藤田 富士雄
鹿追LC
2023年4月19日
享年83歳



故L. 駒井 久晃
羽幌LC
2023年4月19日
享年70歳



故L. 久米 敏
愛別LC
2023年5月16日
享年93歳



故L. 丸井 芳明
枝幸オホーツクLC
2023年5月22日
享年72歳



故L. 高橋 正夫
本別LC
2023年6月25日
享年73歳



故L. 岡崎 勉
本別LC
2023年6月25日
享年81歳



故L. 橋口 篤教
遠軽LC
2023年6月30日
享年78歳



故L. 澤田 孫八
歌登LC
2023年7月31日
享年101歳



故L. 有岡 貞雄
美幌LC
2023年8月21日
享年93歳



故L. 一條 邦彦
旭川大雪LC
2023年9月6日
享年93歳



故L. 津田 稔
遠別LC
2023年9月11日
享年67歳



故L. 木村 由夫
名寄LC
2023年9月17日
享年92歳



故L. 黒岩 岳雄
富良野LC
2023年9月19日
享年78歳



故L. 鈴木 捷三
帯広鈴蘭LC
2023年9月24日
享年86歳



故L. 楡 誠
稚内LC
2023年10月5日
享年85歳



故L. 酒井 莊多
網走桂LC
2023年11月3日
享年83歳



故L. 木原 向一朗
旭川ナナカマドLC
2023年12月18日
享年52歳



故L. 宮部 隆弘
音更LC
2024年1月25日
享年93歳



故L. 高橋 吉多郎
音更LC
2024年2月2日
享年87歳



故L. 宮下 和年
音更LC
2024年3月7日
享年93歳



大会式典参加者名簿

大会式典参加者名簿

第1リジョン

第1ゾーン

釧路LC

中谷宣巨
宮田直己
村上直隆

標茶LC

小林浩
中村司
野竹信好
成田勝利
小野寺一史
野呂英二
熊谷一行
佐藤紀寿
寛陽介一
斉藤昇一
橘啓介
北村泰教

釧路みなとLC

大島尚久
大津幸三
大森一道
木村宏幸
綿貫裕介
井田正昭
井田秀子
武田真使
松並正幸
吉岡幸二
石田健太郎

佐々木良吉

釧路湿原LC

川田雄一
残間和義
田川保信
工藤道子

第2ゾーン

根室LC

足立計昌
大高喜弘
川目撰治
島孝治
新浜敏則
杉本美穂
杉山忠夫
須藤隆一
中田幸二
野村喜久江
平野耕二
廣瀬知香子

羅臼LC

宮腰實
山村勤
村山修一

釧路めさまいLC

青木秀史
赤川俊通
杉本隆英
高瀬力
中井厚志
濱田功

森谷照一
山田正昭

中標津LC

小野弘
渡邊千加志
長谷川松美
新谷誠治

釧路ゆうやけLC

角井勝弘
宮北晃悦

第2リジョン

第1ゾーン

旭川LC

工藤泰宏
青山和志
太田愛
大谷地裕明
笠木薫夫
高野正博
高橋紀志
八木隆志

旭川大雪LC

猪股武
片岡宏文
山田智士
松田誠一
明石利夫
片岡幸人
北橋完

木本浩
酒井崇徳
佐藤慶紀
櫻井崑八
高橋範行
高見浩史
高坪沼本善
浜岡隆一
早川克史
本田和行
近藤洋司
河合尚美

旭川平和LC

石川恵二
伊藤義夫
上田桂輔
上田敏文
大河上隆士
工藤兼尾
小佐藤英一
重綱博美
白井雅人
田中秀道
谷口義則
中島張也
西口雅弘
野村忠毅
武蔵弘毅
山中正志渡

当麻LC

森林太

今成優仁
小林善則
佐藤利博

愛別LC

前佛秀幸
鉢呂悟
石田光幸
阿木光潔
堀家直利

東川LC

馬場伸二
津谷俊弘
佐藤礼子

比布LC

大熊勝幸
佐々木真
佐々木宏彰

第2ゾーン

旭川中央LC

佐藤健一
菅原範明
山下紀子
吉田信治

富良野LC

大本孝行
藤野和紀
奥野裕史
澁谷正文
安田光則

大会式典参加者名簿

LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-B



広瀬寛人
櫻庭弥生
坂本齐樹
小林英樹
上杉日出男
佐藤邦彦
水間英文
佐藤修二
久我光弘
橋場和之
佐藤信雄
佐藤健治
浅田正俊
菊田和雄
小池良子
小山芳明
西本伸顕
野呂弘子
高橋博志
太田琴美

旭川東LC

合田光雄
貝谷義直

上富良野LC

佐々木誠
安藤元一
奥田哲也
立崎光儀
加藤祐一
金子益三
安藤嘉浩
伊藤欣治
北川昭雄
志賀和江
山田キミ子
吉村好子

旭川ナナカマドLC

長田敏幸
小野寺拓也
八幡達哉
菅野道
高橋有司
西脇務一
横内恵一

旭川クリスタルLC

中村弘一
荒井一弘
橋本学
岡田清一
伊藤博元

旭川バーチャルLC

星英樹
野村良久
村上秀樹
村秦幸司
富澤和美
青柳秀樹
金澤剛
今富貴大
河上慎一郎
武石陽一
阿部善明

第3リジョン

第1ゾーン

帯広LC

羽田野浩利
石邑義幸
本田雅弘
木下政則
磯部正博

本別LC

坂入隆
方川一郎
大和田収子
水谷令洋
川村智治
岡田清巖
伊藤正樹
田野忠子
岡田弓子

音更LC

松本光伸
常見喜志雄
氏家宏之
石川清光

浦幌LC

久保博史
水澤一廣

豊頃LC

植村有見
小笠原茂人
山保崇行
松原敏子
廣澤智子

幕別LC

足利誠一
水野徳道
坂本登子
小尾英子

帯広かしわLC

太田勲
貝守良光
鹿内淳一

久保田進也
小森唯永
坂本芳春
佐藤豪一
山口直人
山本哲也

第2ゾーン

帯広中央LC

香川俊雄
大平俊一
加藤礼市
中原弘之

新得LC

村田博樹
伊藤正年
松岡政一
高橋浩一

帯広平原LC

稲辺幸司
太田好啓
清野芳明
猫本浩和
松浦勝司
三谷曉夫
矢吹定宏
田邊裕美
西田典功

鹿追LC

福井博幸
上嶋和志
清水浩徳
青砥敏一
田村隆洋

上士幌LC

家常豊
中橋功太
田中慶丸
関谷光丸
小堀雄二
森本謙太

芽室LC

佐野寿行
竹内政則
鈴木進
小川豊

帯広鈴蘭LC

島田要雄
桐井勝人
杉原義人
松浦巖勉
五十嵐一博
伊藤政吉
竹内美香
上林美香

帯広さくらLC

高橋好志子
船迫郷子

第4リジョン

第1ゾーン

留萌LC

井上孝也
遠藤道明
木村文明
今野正一
佐々木留美子
和島玲子



大会式典参加者名簿

佐藤 功

羽幌LC

梅原重雄
岡部克寛
工藤正幸
小林孝彦
今隆
本間武司
松田肇男
山本初男

留萌みなとLC

大石昌明
梅田三樹
坂野敏男
山田篤子
原田則子
伊藤芳樹
岡本和彦
長内敬憲
工藤由美子
小関亜維
小路泰孝
田村裕裕
龍川達也
東原義廣
東原義幸
前田義治
宮下泰裕
柳澤豊樹
志水浩樹

遠別LC

草刈忠和
國部雅人
吉政淳夫
萩谷泰夫
佐藤光悦
穀蔵悦生

吉田實秋

遠藤國男
小森嘉孝
山下悟
堀あゆみ

増毛LC

棚橋秀彦
細川丈伺
古村勝基
森竹昌徳
大川靖徳

第2ゾーン

名寄LC

久保和幸
和田英則
村山聡
明石欽弥
阿部潤司
井上幸人
上松直美
笹原勝広
中川皇彦
丹羽真由美
松下賢二
川口昭子

士別LC

金子博之
金井利津雄
阿部昭彦
喜多武彦
太田晃司
上北利直
川副春夫
北口雄幸
佐々木隆博
佐藤政美
菅原清隆

中川道夫

野上研司
松ヶ平哲幸
宮島貢博
吉井正博
佐藤小百合

美深LC

遠藤好晴
和田健博
山下義人
馬場栄治
鉢呂敏夫
二宮学悠
長谷川広悠
木下広悠

名寄中央LC

吉田豊男
佐藤康男
遠藤隆男
黒井徹之
森川信之

第3ゾーン

稚内LC

稲田智昭
片野圭五
加藤昇一
熊谷智明
佐々木正明
高木茂樹
高木由美子
高木哲朗
高木益子
高田政志
高津彰久
高田中幹
栃木綾子
栃木潤子

菊地 努

富田伸司
能任清志
早坂祐二
林川晋明
藤田隆明
藤田信子
本間修三
松岡巳代子
松本秀一
山本和子
芳川優子
米本正樹
米本りね子
中野久美

枝幸オホーツクLC

石橋美由
笹川紀彰
日詰賢一
君ヶ袋政行
谷川彰彰
今進治
安田最次
譜久元博
川村洋
石橋雄大
三好隆行
岩庭研見
桜川美架
岩谷真衣
丸井悦子

幌延LC

宮本栄之
西澤裕之
松永継男
米津隆範

番坂啓介

無量谷稔仁
野々村敦樹
上村実樹
岩川尚則
伊藤稔紀
佐藤信剛
小島信美
栗田サキ子
藤井喜代子
古川友恵
林瀬忍

歌登LC

七戸忠之
秋川祥雄
澤田礼二
駒形定雄
深井信朗
妻鳥道明
村上守継
長谷川裕恭
三浦佐和子
北本雄一

猿払LC

永井英俊
森豊昭
佐藤直機
川谷英夫
鳥谷部徹雄
安田正一
櫻井信之
太田俊章
安田真紀子
山森清志
梁山田徳雄
小山内賢一
中居寿裕

大会式典参加者名簿

LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-B



山 森 銳 記
秋 元 秀 樹
山 森 美 枝
中 居 恵 子

稚内北斗LC

藤 原 回 向
井ノ浦 義 明
井ノ浦 絹 子
戸 松 厚
戸 松 泰 江
中 野 修 吾
鳥 取 広 志
鳥 取 智 子
柳 浦 政 春
柳 浦 孝 子
伊 坂 雅 行
伊 坂 梨 慈
永 井 由美子
秋 元 正 智
秋 元 泰 子
池 田 恵美子
石 井 和 雄
石 井 浩 子
石 内 隆 則
石 川 澄 夫
石 川 時 子
泉 絵 里子
井 上 三 知
今 村 光 壹
今 村 十 望子
宇 田 一 政
宇 田 久美子
梅 村 俊 範
梅 村 恭 子
越 後 谷 英 二
越 後 谷 さおり
蛭 澤 洋 子
岡 谷 繁 勝
岡 谷 美 喜代

加 賀 浩 一
加 賀 美 鶴
岸 義 雄
岸 信 妓
小 林 三代吉
小 林 信 子
佐 藤 堅 司
佐 藤 睦 美
佐 藤 百合子
佐 藤 勝 幸
澤 村 康 子
庄 司 明 弘
杉 本 康 治
副 島 隆 香
副 島 美 晃
竹 井 勝 子
竹 井 文 江
出 村 幸 男
寺 本 陽 子
寺 本 晃 一
德 田 智 美
中 村 裕 司
中 村 洋 子
永 山 彰 一
永 山 和 子
橋 本 健 司
橋 本 小百合
橋 本 弘 幸
松 本 孝 二
三 上 聖 恵子
三 上 千 行
蓑 谷 理 砂
蓑 谷 正 志
森 田 アサミ
森 山 憲 治
森 山 ひろ子
山 田 庸 徳

山 田 亜沙美
山 本 慎 吾
山 本 留美子
岩 崎 仁 満
川 村 憲 一
佐 藤 廣 幸
柏 谷 春 雄
西 原 貴代芳
東 原 みゆき
石 井 隆 寛
西 松 文 生
戸 山 雄 介
片 橋 竜 也
大 塚 賢 将

第5リジョン

第1ゾーン

北見LC

山 本 一 男
五十嵐 俊 啓
伊 藤 慎 司
伊 東 隆 志
伊 東 敏 子
板 垣 浩 人
岩 崎 雅 理子
今 野 利 幸
白 川 忠 正
田 尾 正 則
谷 越 正 月
田 丸 孝 枝
鳥 越 栄 一
中 野 雄 一
二 宮 哲 哉
湯 横 畠 年 治

置戸LC

藤 川 伸 生
鈴 木 栄 樹
山 崎 浩 典
井 上 貴 史
渡 部 正 騎
木 島 基 一
新 田 俊 一

遠軽LC

山 崎 浩 典
井 上 貴 史
渡 部 正 騎
木 島 基 一
新 田 俊 一

北見白樺LC

山 中 大 輔
田 中 努 司
大 越 祥 太
井 村 裕 史
熊 谷 淳 子
小 滝 愛 新
武 部 園 子
武 部 達 夫
藤 澤 泰 正
山 本 陽 子

湧別LC

寺 田 忠 弘
脇 坂 敏 夫
高 桑 誠

紋別オホーツクLC

佐々木 薫
森 安 春
大 石 達 也
伊 藤 正 春
松 田 佳 陽
森 悦 男

白滝LC

矢 木 優
奥 山 久美子
梅 原 友 一
奥 山 壽 雄
中 田 卓 也
加 藤 俊 之
長 屋 好 男
今 野 政 男

第2ゾーン

網走LC

山 内 秀 郎
井 上 一 喜
片 山 浩 幸
立 崎 聡 一
後 藤 雅 昭
三 坂 知 之
笈 田 壽 一
塩 川 顕 児
寺 中 賢 武
山 崎 友 子
加 藤 典 幸
鎌 田 隆 剛
小 堀 純 也
吉 田 玲 司
石 川 敏 明
遠 藤 知 宏
嘉多山 知 宏
佐 藤 広 基
石 寄 啓 吾
本 間 博 美

美幌LC

若 林 輝 彦
佐 藤 正 明
林 健 二
岡 元 一 実
武 山 堅 太朗



大会式典参加者名簿

松 村 訓 裕
 太 田 薫
 桐 山 国 夫
 齋 藤 和 美
 佐々木 一 宏
 高 倉 宏 明
 古 館 芳 夫
 三 浦 修

津別LC

鹿 中 順 一
 松 平 範 慶
 野 口 智 史
 伊 藤 泰 広

北見中央LC

古 川 公 晴
 小 池 唯 夫
 春 田 博 人
 浅 野 敬 一

飯 田 守
 伊 藤 光 隆
 大 村 容 子
 島 田 潤
 米 倉 孝 志
 渡 邊 力

訓子府LC

谷 本 茂 樹
 西 森 信 夫
 杉 本 明 義
 坂 井 悠 紀

余 湖 龍 三
 山 田 日出夫

網走桂LC

横 山 正 直
 折 笠 充
 館 向 哲 也
 松 本 裕 司
 石 川 信 弘
 玉 井 フミ子
 田 中 九三男
 佐 古 桂 尉次

山 本 信 幸
 上 野 恭 裕
 後 藤 敦 子

端野LC

小 田 大 典
 木 村 則 夫
 岡 村 廉 明
 森 谷 幸 弘



ライオンズクラブ国際協会 331-B地区
第70回地区年次大会大会誌

2024年4月20日発行

発行者 ライオンズクラブ国際協会 331-B地区
第70回地区年次大会
地区ガバナー 藤原 回 向
大会委員長 岡谷 繁 勝

印刷製本 株式会社 国 境

